昇 木 鈴 人行要 治代喜本橋 人賴編 盛武 村本 人刷印 地番一卅町閩公東市連大 社報日洲滿 社會式株所行發

聯協調態度

東京特電十二日發」日ン脈層の間に気しく総郷を重はた

實現するに至るべく 延いて北京交渉と風流なる線調を見るにでした 結果、兩國間の外交はいよく一常道化を使の愈見によってソ戦闘が我國の主張に繋み寄り協調の精神を使の愈見によってソ戦闘が我國の主張に繋み寄り協調の精神を

と相俟って東亞の平和確立の上に一動類的進展を見るに至るであらう(寫真は上廣田外相 わが提案を容れて

して幣原、トロヤノ て日ソ鵬係の外突問題されること、なつた ので、二ケ月半餘に亘つ 安徽の標準を養輝し我主張に歩み き斯くて蔵ダルーアル換算率突巻 安徽の標準を養輝し我主張に歩み き斯くて蔵ダルーアル換算率突巻 大学の改訂に闖し 安徽の標準を養輝し我主張に歩み き斯くて蔵ダルーアル換算率突巻 大学の改訂に関し 安徽の標準を養輝し我主張に歩み き斯くて蔵ダルーアル換算率突巻 大学の改訂に関し 安徽の標準を養輝し我主張に歩み き斯くて蔵ダルーアル換算率突巻 大学ので、二ケ月半餘に亘つ は際能されること、なつた して幣原、トロヤノ

廣田外相ユ大使會見

漁區問題交涉開始

支障はない 今後の移民に

際至大の注意を喚起してゐる、ア に公報はないが何分にも移民問題 に公報はないが何分にも移民問題 に公報はないが何分にも移民問題

日濠親善の會見

けふ兩外相の懇談

《東京十二日 養國通》 英國大使館 廣田外相演說

商租權問題を討議

滿鮮人融和を本格的ならしむ

全滿領事會議終る

第第四月目の午後は引載き各種重要議案の計議を行つたが午後四時

鮮農指導問題

商租權の實施

尾響物印起、竹內民政部總務可疑 (格)繁本事務前、臘東東臘潛中

邦人の保護取締の具體

新綠萌える會場で

N關係者異動

けふ正式發表さる

改組問題な必要させずや。闘東廳の新京移転問題、同時に

社 「お前何だつて、あの人の言分通 被は家外端着いてゐた。 をするのはえ。あの人は、家の人 きう考へてゐた。 をするのはえ。あの人は、家の人 きう考へてゐた。 をするのはえ。あの人は、家の人 きう考へてゐた。 をするのはえ。あの人は、家の人 きう考へてゐた。

社員の團結を强調 滿鐵社員會評議員會 第三、次回評談



は鎌期してゐたさころで 日本の反對 壽府は平然

給與問題を上程

北澤の帰までお送り致しまし

各辯士の强硬な主張

情ない冷たい返事で

立美 寛

(125)

新京忠靈塔地鎮祭

出迎へませう。

白衣の勇士

九時馆德王殿下

日發」騎兵第

さ三條光子堀(二十歳) さの宮恒徳王殿下(御二十六歳)

三條光子さ

結婚の確な行ふ旨を

撃し酸かに御告文を奏ぜられ

御盃ななされ、正午

御説膳に着かせ

けふ賢所大前で行はせらる

御結婚の御盛典は新緑爽かな

に於いて行はぜ

れば三條掌典長は畏くし殿掌典土器の神識を御二方に

宮根、鈴木像健長以下を從へ

静かに無子をさつて神池

儀の征禮を記上され原陛下

一般下には御前に御参進回婚

せられて鳳凰の間に出御

軍騎兵中尉作田

(日曜日)

ど三條光子姫

晴れの御婚儀

の御殿に入らせられた竹田宮 同妃時殿下には、それより軽 に御殿大奥において三々九度

て午後二時奏樂さ拍手神に大

【東京十二日養鹹通】平沼亮三氏 | は極東大會日本選手閣長さしてマ

大會を最後さして

平沼氏引退せん

常夏

の國比律賓の空はか

關東學聯を脱退

聲明

書を發表

す

明大競技部

满

烈日の下 參加四箇國 國旗

第十回極東大會開會式 けふ盛大に擧行さる

先頭に支那、日本、離印しれるがつ 小冰、女子選手續>次ぎは日本 か青天白日旗を捧げて莊重な足 か青天白日旗を捧げて莊重な足 観いて陸上競技主將張齢佳選手 観いない。 一般の関名を書いた標底に 取得支那の國名を書いた標底に

勝を従へ役員選手之に織く おの縁をさつたプレザ

参加の離印は数こそ少ないが何一複いて離印選手、比島選手

東洋で第一位さいふ朝鮮生れの金 東洋で第一位さいふ朝鮮生れの金 株子で第二位、 ・ 東洋で第一位さいふ朝鮮生れの金 ・ 本

原先までありきうで大人さおん坊 の一間一答所先までありきうで大人さおん坊 の一間一答所先までありきうで大人さおん坊 の一間一答所先までありまっても記者の ころ一座の若典山の大井が氣に懸るかして、すぐ様 かにロイド映像

である。 での一間一答 の一間一答 の一間一答 の一間一答 の一間一答 の一間一答 の一間一答 の一間一答

のつそりとけさ本社を

訪し

君のその白いカラーは何时ありたになりました」

手型を押した刷物を署名代り

して社員連に取金かれながらのそ

る黒帆が長さ一

訪問の際は大いに世人を驚か. りさ本社を離し去つたが先年内

くなったのは?

それから中村外交部長さ御覧のや

いかれて記者が聊か招子

比島また裏切る 警戒を要する憲法會議

は十七日開始に内定してゐるが日 た三名に減らした我が役員におって信いる、又此の麼の大會には日本は水 用するな得す脱酸の恋談食護におる、又此の麼の大會には日本は水 用するな得す脱酸の恋談食護におる、又此の麼の大會には日本は水 用するな得す脱酸の恋談食護におる、又此の麼の大會には日本は水 用するな得す脱酸の恋談食護におるが現に附近である。これの監察は日本は水 用するな得す脱酸の恋談食護におるが現に対応である。これの監察は日本は水 用するな得す脱酸の恋談食護においる。これの監察は日本は水 用するな得す脱離した。本は食膳の総納な味噌の用志は食膳の総納な味噌の大会には日本は水 用するな得ず脱酸の恋談食護においる。これの変形を出すことになって、ける比点の態度は警戒を要するもの事態を記すことになって、ける比点の態度は警戒を要するもの。 三十八貫の巨人、さすがに熊撈室」この巨人態を七三に分け範囲と鮮していや、普通より身の一大。七尺八寸、機重。見た様、少々脈れざるを得ない。から、から明本社を訪れた

謎の人物の怪行動 入掛りな大連署の尾行

1 日早戦闘東駅から本田高等課長自日早戦闘東駅から本田高等課長自日早戦闘東駅から本田高等課長自日早戦闘東駅から本田高等課長自日早戦闘東駅から本田高等課長自日早戦闘東駅から本田高等課長自日早戦闘東駅から本田高等課長自日中国を対している。 の事性に終はる怪人物の行動な響がりな屋で振騰されようさして「る館である。 成中の處、去る十日午後の列車で「他の成行を注明されてぬるが日満、蜂(佐を徐つて或る程度の襲表を見の事性に終はる怪人物の行動な響」かりな屋行機続きなつたもので事」と見、相」は瓜生高等担任等の
大連警察高等儀ではかれて或る種」く驚扇の神郷を実らしかくる大脚」ぬるその 軍用鳩の權威

大明の二大競技部を失つて崩壊の危地に達せり

大明の二大競技部を失つて崩壊の危地に達せり

大明の二大競技部を失って崩壊の危地に達せり

大明の二大競技部を失って崩壊の危地に達せり 怪人物の北浦における動脈はいた人物の指力に見れて、非れてす 分養の急行列車に乗った怪の

傳書場議演さ映画の**省** 選出を記念を表現である。 第一変は含主催木社後援の「愛國 #堂に於て開催されるが、右輪に のでは、「一般」とは、「一般」というでは、「一般」というでは、「一般」というでは、「一般」というでは、「一般」というでは、「一般」というでは、「一般」というでは、「一般」というできません。 開する機威ある構成を 加へることさなってある、同會の監験を続の「離れ王道」を特に 意味があるもの四巻、 並びに去る十

ニャ船長の 大盡遊び

せられた、それより開設下は な賜はつて朝見の儀を終へさ

面の皮滅法厚い男

原の目を扱くやうな遊泳で十日 た其飲みの名人は、宮崎 関ル臓を現るすた変属を吹かし流 万木町一四番地前科四犯が でし五百輪圏を観けしたルンペン (**)さいふルンペン、書

今日の小洋相場(時上)

佳木斯の匪賊襲撃詳報 な

長及移民國一名戰死、兵四名

地が健康の裏 電上、勝美麻野番指導官は之が数 電上、勝美麻野番指導官は之が数 電上、勝美麻野番指導官は之が数 電上、勝美麻野番指導官は之が数 電上、勝美麻野番指導官は之が数 であたが常標線 であたが常線 であたが でが であたが 負傷 し たのみで移民側 南西の風(晴)一時雲 南西の風(晴)一時雲

柿本大尉來連す 「講演と映畵の會」感々あす 第二案を考へ出と 船長の

つけった。では、人君が満に話が決つてゐる精が

連轉は位置變更の必要があり、そかれ独田鐵道部長から、現在の大物田鐵道部長から、現在の大 大連帰政築の運命を決する消襲重 いめ當然現在の戦へら 次回審議も未定 に入つたが議論百出して られた改築

右衛門氏は十二日人港の無探院部業務課長機関は 柳川眞榮氏 株式會社の社長に決定

日入港のはるびん鬼で來連した川崎遺船所重役排川真栗氏は十二

香

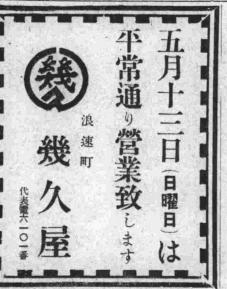
· 天気予報

新線に映める洋服 一番によりによりによることは、 一番によりによるこの様のは末だ早し」と云 一番によりによるこの服地、豊富取揃っ では、からで御座います。 一番によりによるこの服地、豊富取揃っ でする。



新線ご散策ご香水。こ の三重奏こそ都會人のエク スタシーです。ほのかに漂 ふ住き香りから初夏の幸福 は痛らされるでせう。 高雅瓶入香水各種 リゴーの香水の各 種はかり賣。 英佛佛 ローション各種 オーデコロン各種 アコリ デートンソン會社の香水 デーー 自社の香水

> DELCO 大連連鎖街







固めて 百餘圓に遊し流石の船長も窓に て遊んだ観定書が 状態に陥ってしまった 全滿洲中等校

業界で横濱の為めに全力を注ぐさ

のこってある

籠球大會 あす工事で開催

大相撲三日目取組

入 組 別 別 漫 別 漫

施定を保護して臭い 三日支機が遅れる で見る機が遅れる

朝友人の高線某なの夜は二人で大物

産配舗土は登

や製效を信用さ ベン大型を航長 を制長

馬大蠹こう

取調の係官に

清大 鐵綾 科大 寶蟾 新大 綾鏡 水郎 川山 岩川 甲潮 川石 山浪 若韻

松武 経新 土和 金旭 番駒 田太 前蔵 瀬 州歌 神ノ 羽郎 * 山山 川澤 山島 湊川 山里 嶽山

意見纏らず

大連驛改柴の

さしてゐた

連機業、膨脹中壁の四校で接続を 商満工事校及會能球部では本社後 で、にかいて全流洲中等學校籠 が大倉を開催すること、なつにが が大倉を開催すること、なつにが が大倉を開催すること、なつにが

君に在環か贈らう

帝國館の辯法で、で一策を案

号及曾

¥ 18 50

電話で

呼び寄せ「船會

あるが二、

大連實業野球團後接會有八通り二候也 明十三日休業仕候 店員慰勞運動會の 謹 の爲 候

め

洋莨 食料 和洋 百貨 洋酒 純佛蘭西式 選せる原料の べた時の美味 連鎖街 た 時 0 生 表現で 菓子 星洋行 ・一六一五電

日日 " 卸用炎に應じま 丰 ラ " すの ル **震話六五四四番**

い語名で相撲界の巨人を

あるから

支

決

算



明。 日

いってのけるので練

は浪華洋行

勝新柄ネクタ

讀者優待

讀者優待割引券

中央館にて讀者階上六十錢、

階下四十錢

後援

滿鐵弘報係撮影觀兵式映畵

一護れ王道」封切同時謹寫

似竹傑作映畵觀賞會

公演のすわらじ

連日大人の好評を續げた大連劇場

の日延べ

すわらじ劇園

十三日まで續映

夢みる頃と「冬木心中」

地の悪い三人のお武家さん

音もなく庭の脳へ消え 込んでゆかりをいてぬたり素をちゃんを取りをいてぬた

「其方ら三人は、速つてなるがよ

舞童を何處まで活か

る丸にて來連の

お美夜ちやんの聞いた

ものであつた。

なしないのでの

Ī



庭の沓脱ぎの その転ぎいふのか見せて果れぬこの観測へ腰を掛けて、わらに、 和な笑顔 のお奉行機かしら 和な笑趣……ほんさに、これが南な笑趣……ほんさに、紫かながり帰いて見い難な難んだ、柔 取り、ソツを抜き出した癒から、き、精質の細をほどき、罹の蓋を

開いて、デッブリした人勢が現

まへたり……お奉行さんなんて

こお美なちや人、泣き騒を脱っておきな道はうさする。 「よくこの夜中に、一人でお使ひ 息相はお美夜ちやんの頭を無で

が交ちやんのお使びなして、この 小交ちやんのお使びなして、このな立 がなって来て臭れたお確に 是れる?」 「ほんさ?ほんさに何でも御饗美」 んながさう言ふわし

十三日

光検式会社観立語念無行の松竹樂 の為めに十七日一日日延べして像歌で來遊を解へられてゐた日清誕 | 機見で買切られるが見落した観察 廿六日から五日間 の基準就になぞらへたわけでもあいのもの、何のダンディの架さもが、もさらる機は無私無いのもの、何のダンディの架さも 大連中等學校映画型では十四日 大連中等學校映画型では十四日 第五十九回中等學生映画デーな解 すが上映々画は且下日活館に上映 すが上映々画は日下日活館に上映 部提供の防空蔵習に関する各種吹きー8・〇・8氷山ご開東軍司会 シップを覚める 協和會館で 十四日から 階下料金 高田稔·主演 八一意識

然かも名書

の三本立

中等學生

まで五日間協和会館におい

督監三寳島中・・・演共助之敬田澤・子禮月望・子龍

日満観光會社の主催で

関振りに接せられよ!! の環火華散る男性劇!不 の環火華散る男性劇!不

佐久間妙子 主演

解熱鎮痛新愈

琴路美津子•沖明二助演

かぎりです つ夜ご明日 服 は坂本へ

電話七〇二〇番イワギ町口活館トナリ

አቀቀቀቀቀቀቀቀቀቀቀቀቀቀቀቀቀቀቀቀቀ

滿鐵弘報係映畵班讀寫

なななななななななななななななななななななななななな 夢みる頃ご冬不心中は 殺到又殺到滿場感激の寝を絞る! 皆様の期待頂點に達し 連日滿員御禮申上ます 滿洲國建國最初の觀兵式 一日迄續映

曲痛にセロシン(聖路心)日本病薬局

ふしぶしの痛みにかぜねつ、づつう

Brunswick

大連伊勢 男一〇一

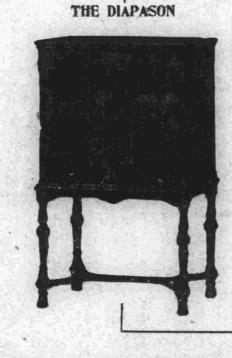


PORTABLE ... P-5

此の、質 此の値段 地の値段とは御買下さつた御客様

サービス陣! 天下無敵

成程安いぞ



Porunswick.

絕 對 ンスウヰツク

蓄音器のみ は

に付せられる冠詞です

高の超强力器! の超强力器!

一萬八十八圓を示し、前月より 一一萬八十八圓を示し、前月より を関って、一一萬八十四點、金額二 一一萬八十八圓を示し、前月より

歐洲高

の報を入れ

特產市場遽然活況

大手筋一齊に手當急ぎ

近年稀有の好況

て来る様だが、世間が騒ぐ程心でなるだらうでなる、それだけは新版路の開拓できれたがは新版路の開拓できれたがは新版路の開拓できれたがはないか

四月中卸賣市場市況

問題にしてない

關稅政策

萬株で、第一回搬込の四分の一は 進めて来たが、資本金三百萬圓六 成外十名の設立委員を以て準備を 進めて来たが、資本金三百萬圓六

八年度貿易外收支

立總會を開き、本別

ふ政策闡明の項を能 ルゲントウ財務長官 ルゲントウ財務長官

受取超過二千萬

工場を設け、これ等固定資金の質質を行ふのであるが、奉

十二日歸連の原田氏談

日滿皮革興業

国、受演標準値段百十圏六十銭、 日限受護は十二日前場を以て統會 さなつたが、受謝部三百三十四萬 でなつたが、受謝部三百三十四萬

大連錢鈔市場

十三日限受渡

六月中旬大阪で創立

資本金三百萬圖四分一拂込

でき事を期待すべく、更に目前の は一帳事とすべきである。 大豆繁葉さしても極酷の効果感す 中央銀行がインフレーションを マ見るべきものあるは信じて疑は 質施する中芸の行がインフレーションを さる處である。

つた、残玉高左の如し〈単位千圓〉

所要木材は

充分準備が

山成氏の。通貨膨脹

否定論』と我等の主張點

哈爾濱

これが供給の国情知何は各方人り木材需要は愈々旺盛さな 百五十萬石伐出

本高 二萬枚 本高 二萬枚 本高 二萬枚 本高 二萬枚 本高 二萬枚 大三〇 九三五 來高 五千九百箱 來高 五千九百箱 來高 五千九百箱 來高 五千九百箱 來高 四車 未 出來不申 可約生產高 前日對比較合印減 十二〇四、〇〇〇枚 三〇軒 「日五六車 △三八車 十二〇五六三車 △三八車 當市軟

◆定期前場《單位錢》 新付高值 安值 大引 一個 大百十七萬 ● 現物前場《單位錢》 ◆現物前場《單位錢》 ● 現物前場《單位錢》 ● 銀對金 銀對洋 金對洋 十時110公 1801室 11次至 十時2100 11次至



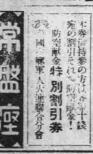






四、二、二五〇枚 一二、二五〇枚 十二〇枚枚 十二〇枚枚



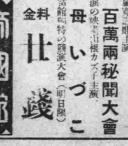




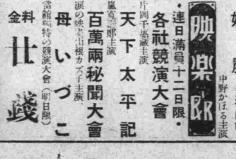


滿鐵株(保合)滿寒等株 六十八個五十錢 下級短期 大阪短期

金票人現物「豆」100 10至100 (奉天) (奉天)



ボタン



猿 飛 佐 助

再度の活躍

察の日程を無事終了一門元頼一であるとの一種を無事終了一門元頼一であると、一時の存養に臨み後に離り、一門元頼一であると、一時を天都解散のほご、で午後九時十分帰滿の途に就いた。

(四)

公債によるが至當

高橋藏相の赤字公債論

果實

興安省內

鮮農新取締方針

十一日年前九時から市中を見撃正一金観二萬五千三百五十四個、市場行は十日夜入城朝鮮ホテルに一窓 日鞭までに十二萬一千百七十八貨協和会共同主催日本職工碗察職一 織は市場常尉の推定によれば十二 横大吹器されやう、開市以来の成の大場により を観しまり か、何れも生産者側の自覺により

入連卸賣市場 立賣成績良好

各方面から苦情がない

加運準備成る

第二回第二回

の銀復位實施 和局實現か

三一十十七五現

修正さいふ末梢筋な問題にまで を奏するさいふ寒だが、おかげ金 な奏するさいふ寒だが、おかげ金 な表するさいふ寒だが、おかげ金 な表するさいふ寒だが、おかげ金 なっては大きな遊ばれが、おかげ金 法案に諒解

産

社…… 級高

沙票 軟調

一度の防空演習に

防空座

京火

淚瓦斯撒布

各家庭に瓦斯避難室

濠洲人の危險感なご

疑惑も甚しい

于學忠氏に警告を發した《北平特電十二日發》非武裝地帶の支那保安隊員が日本のならず行政官の有力者が政治的反日行動をなすなどのなる。

者が政治的反日行動をなすなど停戰協定違反の續出に對し我軍より非武裝地帶の支那保安隊員が日本軍に發砲し又は朝鮮人に暴行するの、

る事質は全くない、恐らく何らかの誤傳であらう。の非公式談話によれば本月五日日本兵數十名が軍需品の補給をなすべく薊縣城外に出た際後方から射撃されたさいふが調査の結论準帯田方面の民國の背反は保安除の級速な行動により解決され玉田に於ては七、八十名、濃化では數十名の武裝解除を行つた。

から私の方で三日

【天津十二日發國通】河北省主席于學忠以昨日關東軍當局非公式談話に關·支那側記者に左

新京特電十二日發 別東軍

司令部後表 五月五日薊縣に於て我が大島曹長の率ゆ

直接交渉は

有利な點もある

支那當局支那側記者に語る

率に仕

通知するから之に反するやうな事性統治領の狀況は之を遂一聯盟に

南昌第二

三巨頭また會同し

を得たので輸送するに拠定したといい。

ので先づ北平、奉天間の通車問題

次會議

電話職務に就いて意一を軽へたい」なほ職者の間に一見の交換あり相互に非常な好印象

に於て論議の的さなつて居る、

黄氏の權限擴張再確認要求

で今月末までには輸佐・子山に保養中の黄錦氏は十一日校 を持つさした後のて黄氏は北上の 『上海特體十一日録』 浙江省の真 き重要意見のは中央政治会議に上程 氏の 第一人 の 日本艦の態度は中央政治会議に上程 大の 第一人 の 日本艦の態度は中央政治会議に上程 大の 第一人 の の如きものをを できます。

滿洲製粉會社

關係六省協議會で決定 外務訓令案大綱

根據が無い從つて粉來委 挨拶を述べ更に各職僚で挨拶を交 相、山本内は然が如何」廣田外相「帝國は委任 の融起老職能、首根の指きに順じ が如何」廣田外相「帝國は委任 の融起老職能、首根の指きに順じ で の融起老職能、首本のは警戒首根 十二日 愛國通 に難じ上京の挨拶並に過級襲津坐 警 魔笛根は 語は 十二日 愛國通 に難じ上京の挨拶並に過級襲津坐 警 魔笛根は 語は 十二日 愛國通

臧相の目方が

三長老

閣僚ご會談

な部大臣の補充問題も諸君に 対話する迄に至つてゐない、自 対が責任な以てその局に當つて なのだから早急に決める必要

『東京十二日養國通』内地各製粉 整立計畫中の滿洲製粉會社は愈々 整立計畫中の滿洲製粉會社は愈々 整立計畫中の滿洲製粉會社は愈々 を以て設立に決定總株四萬株中二 を以て設立に決定總株四萬株中二

一貫も殖えた話

【東京十二日養國通』西願寺公は「したる後重要懇談を遂げ園公より 「東京十二日毎前十時五分原田熊男男を一種々歌歌するえころあり會見僅か たいまり先き高橋蔵根を訪問した「辭去したが兩長老閣僚は尚居婆つ これより先き高橋蔵根で山本内相」て約十分間協議した

志摩醸造合資道製

志摩洋行

反に對して

題に職ら重大な雑誌ありさ各方面は、こればランシャン酸様の日本品にまればランシャン酸様の日本品にまればランシャン酸様の日本品にまればランシャン酸様の日本品によればランシャン酸様の日本品によればランシャンを 植民地側不滿

軍遂に警告を

で發す

政治上の話は一齋藤首相談

きのよ歸任談

大場警務局長

各方面の御利用を得て居ります

①保險料の前納

昨夏以來有利なる月掛収扱を開始して 官公署・會社工場その他の集團に對し 各社に先鞭をつけて商工省の認可を得

團體月掛取扱

貯蓄・信託・投資を兼る保険」ごして

制度の活用にあり四分複利割引ご利差 の眞價を直接に發揮するは保險料前納 配當により運用の妙を得られます 纒つた保險金を受取られた後の御安心 日保險金分割拂

便法
こして
最上の
制度
であります 利息附の定期收入を永く確保せらるゝ の爲には分割拂の指定をお薦めします 四最高率の配當

新種養老保險に對し斯界最高率の配當 を實行して一般の注目を惹き本年度は 第一期配當(昭和五年度)保険料の五分 第四期配當(契約に對し)保險料の二割

相談に各種檢査に册子刊行に無料奉仕 我社獨特の健康増進施設は今や其業績 が世界的に注目せらる、所ごなり健康 を現に御加入者に差上げて居ります 健康增進施設

(五)

營業課規畫係宛御申越次第雕呈いたしまず削記各項の奉仕施設につき夫々案内册子の

いこです。 た様一つ 御承知歌ひに言ても眼が強くて仕様がありません、 何等を験はなないふやうない。 ここはありません、 何等を験はな

銀公司設立の

を續け感謝に迎へられて居ります

裏に文なす魂膽

宋子文等の西北視察

支那駐屯軍司令官様下の部隊中主要部隊の交代さして第一、第一の大学院下に邦勝、支那駐屯軍交代に購し上奏あらせられ御観の、天皇院下に邦勝、支那駐屯軍交代に購し上奏あらせられ御観の大学院ので左の如く公表された

支那些部隊部交代

5れ職東軍の一部平時機態復帰に を設定しては十二日午後二時宮中 ・養職奏上御載可を傾がれた、右 ・養職奏上御載可を傾がれた、右 ・養職奏上御載可を傾がれた、右

住宅料改善案

人事行政確立委員會に附託

日

說

感したが、この観

そうでは、 一人は

は以前のやうに座席を決める

『流説』の震源移動

朝鮮米對策を抱き東上の宇垣總督

ないでは、 な事であり且つ何時かはそうした事性が起りはせぬかさ像想して居りました處が過日それがでいて、 でありまったの時も考へて居 でありまった感が過日それができ で居りました處が過日それができ で居りました處が過日それができ

流血の変更にかけては一 り要にかけては一 り要にかけては一 り要にかけては一 り要にかけては一

あるので勢ひあゝし

い位で言葉づかひなご粗暴だ、のか金を振って乗るのか知らな

版大バス苦

早くも奏づ噂噪曲

の 男が交官は出身者さして全然位置な と 要へた立場に在るが即き合題を果 してゐるが時間も當の平浴男が観音を してゐるが時間も當の平浴男が観音を とであるが時間も當の平浴男が観音を を記載して全後の政治的

評議員會

十二日午後審議を續行

屠場畜魂祭

0 =

今定期後場
□ 本
□ 本
□ 大
□ 大
□ 大
□ 大
□ 大
□ 大
□ 大
□ 大
□ 大
□ 大
□ 大
□ 大
□ 大
□ 大
□ 大
□ 大
□ 大
□ 大
□ 大
□ 大
□ 大
□ 大
□ 大
□ 大
□ 大
□ 大
□ 大
□ 大
□ 大
□ 大
□ 大
□ 大
□ 大
□ 大
□ 大
□ 大
□ 大
□ 大
□ 大
□ 大
□ 大
□ 大
□ 大
□ 大
□ 大
□ 大
□ 大
□ 大
□ 大
□ 大
□ 大
□ 大
□ 大
□ 大
□ 大
□ 大
□ 大
□ 大
□ 大
□ 大
□ 大
□ 大
□ 大
□ 大
□ 大
□ 大
□ 大
□ 大
□ 大
□ 大
□ 大
□ 大
□ 大
□ 大
□ 大
□ 大
□ 大
□ 大
□ 大
□ 大
□ 大
□ 大
□ 大
□ 大
□ 大
□ 大
□ 大
□ 大
□ 大
□ 大
□ 大
□ 大
□ 大
□ 大
□ 大
□ 大
□ 大
□ 大
□ 大
□ 大
□ 大
□ 大
□ 大
□ 大
□ 大
□ 大
□ 大
□ 大
□ 大
□ 大
□ 大
□ 大
□ 大
□ 大
□ 大
□ 大
□ 大
□ 大
□ 大
□ 大
□ 大
□ 大
□ 大
□ 大
□ 大
□ 大
□ 大
□ 大
□ 大
□ 大
□ 大
□ 大
□ 大
□ 大
□ 大
□ 大
□ 大
□ 大
□ 大
□ 大
□ 大
□ 大
□ 大
□ 大
□ 大
□ 大
□ 大
□ 大
□ 大
□ 大
□ 大
□ 大
□ 大
□ 大
□

鈔票弱保合

借九六八七話書

立層場の畜魂祭は十二日正

次に二十一の社宅境象吹き並住宅した。 拓務省へ

會社

設立認可申請

佐あり、次いで支那僧侶の遭經ありたるのち宴に入り盛會であつた りたるのち宴に入り盛會であつた

旅順 審魂祭 旅順元費町 の市居場では十二日午前十一時四 十分から在旅官民の参列の下に畜 魂祭を舉行した

、裏門學校大學として事の、社主のない、雇員たること二ケ年にして事の、社主のない、産員であること二ケ年にして事の、社主のない、社主のない。

人材自給主義確立の性勢明書左の 確立聲明書

日午後四時二十分養列車に常次郎氏(滿鐵囑託將校)

事

「(新京)可決

圣の件(奉天)

4衛門氏 (滿線商事部

廳警務局

東聯警部)同上

◆現物後場(銀建) ◆現物後場(銀建) 大豆(代数)三七七〇三七六〇 大豆(代数)三七七〇三七六〇 大豆(代数)三七七〇三七六〇 出來高 百八十車 当通大豆 出來不申 豆 粕 一二二五 一二二五 出來高 七千枚 出來高 七千枚 九五〇 出來高 九五〇 九五〇 九五〇 整 整 整 素 病 病

門專.兒幼.兒乳

入港鎌定のうちる丸主なる艦客諸

うらる丸船客

完善并能 是是最多的是一个的。 一个一个的。

○定期後場(銀建)

大豆續騰 *

况 生 思

當市强保合

市

許特累新・許特売専機ムーリクスイア 山橫横手

年一それが作つた環境に親もむ安定を動に依る利害製のみでなく、

び又夫人の母堂が東京に於て逝去 とたゝめ旁をかく上京するこさに なつたが總督は昨年春上京後は一 大震智の時も上京せず軽秋二季上 大震智の時も上京せず軽秋二季上 大震智の時も上京せず軽秋二季上

政情に 格力能に總督の 派が平潤男な中心さする一派と計 の作品さなつてゐる、特に總督の 派が中間出る防止せんさする野立 の作品さなつてゐる、特に總督の

で中心とする一派と目 (高真は宇垣朝鮮機督) はのなる反對な表明する た生むであらう、同時に除り取り、同時に除りを表を考慮してゐる政府の内 はの登表を考慮してゐる政府の内 はいなる反對な表明する た生むであらう、同時に除り取り、同時に除り取り、同時に除り取り、同時に除り取り、同時に除り取り、同時に除り取り、同時に除り取り、同時に除り取り、同時に除り取り、同時に除り取り、同時に除り取り、同時に除り取り、同時に除り取り、同時に除り取り、同時に除り取り、同時に除り取り、同時に除り取り、同時に除り取り、同時になるという。

拓務省外から物色か

監理官の一

小河新京出張所長も一候補

關東軍改編

滿鮮連絡道路

二大線から着手

京城會議の決定

作のではないざいふが、その下準に来たのではないが、廣田外様か

貨輸入の割りの主

編条 出来不申 地来高 四萬枚 出来高 四萬枚 と 出来高 四萬枚

袋保合

医李博士·大槻満次郎

三五三街

に来たのではないが、胸田 ち話があれば降くさいつて 外様は語す積りでゐるから せその話はあるに根違ない であるから

六四五五

of

the Taste シービー會社 キッパーヘーリスチートビタ 界各國 ヘーリングトピクル 大山

・七四〇二・五〇 店

食料品

大連窯業株式會社 物

谷

地名

產

榮町

多少に拘らず御用命願ます ● 志摩 謝出火御見舞 電四三四六番 行



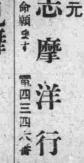


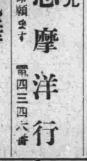


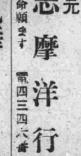


































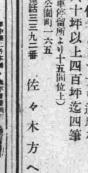


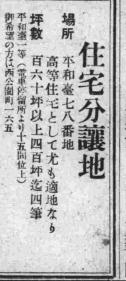
























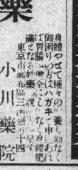


















之候今後右機械ノ製造修理一切不強候此段謝質仕リ貴殿ニ多大ノ損害ト迷惑相掛誠ニ不相錄質用新家特許橫山式アイスクリーム機械ヲ

を鋭く反映して非常に不安定。 を鳴へ吹ろ大連に先走つてまた引きが飛筒での「の揺骸の」 値を見たが奥地根場に歐縁に強線を迅速側が米圏に於ける銀ア しく好転し大連では本年度の最高に記憶質が米圏に於ける銀ア しく好転し大連では本年度の最高を大力。 敷格線局五月中旬停動株。特産相場は其の影響によつて著る

豫想される五月中旬

煌幕陣を張る

近づ〜安東防空演習

散在する數個所の遺物包含層

金州公學堂一二尾教諭の發見



鮮人子弟増加し

春三十名の皇童を東容開校したも「懐しつ」も教容不能の理由で担郷の議論「難談書通學校は大正六年」り、向學の途にある皇童に對し同

・エパード犬使用 女東で明年から實現

普通學校收容難

鐵嶺當局對策に惱む

藤野崎織人に紫 グドイッから敷土頭のシエバード 南海中学生生 を繋じてぬるが 防止に使用しやうさいふ妙窓が採 なってぬる 防止に使用しやうさいふ妙窓が採 なってぬる なってぬる 日本學生歡迎

撫順淨土宗寺の 金に反對

撫順市民騒ぎ出す あり文権名醫大数 和は特殊の日滿

撫順縣留學生

大法樂芝居

田なるが此の芝居は鑑賞諸州側の 一部に於て大法樂芝居を舉行する 一部に直つて龍首山麓柴 日から一週間に亘つて龍首山麓柴 鐵嶺滿洲側の行事

興盛廟の大祭

職然 機觀素には非常な融音である

一大行事であり名物さなつてゐる
ので遠近村落より來る着多く影勝
を多數吸むすべく滿瓣に對して往
も多數吸むすべく滿瓣に對して往
を多數吸むすべく滿瓣に對して往
を多數吸むすべく滿瓣に對して往
を多數吸むすべく滿瓣に對して往
を多數吸むすべく滿瓣に對して往
を多事實五部引動施の影願書を提
の大程標地方からの多語者も多
にもたが經道事務所でも特別の離
の大程標地方からの多語者も多
にもたが經道事務所でも特別の離
の大程は十八日から五日間默能す
を減らしてゐた事さて多分質能さ
の大祭は十八日から五日間默能す
を減らしてゐた事さて多分質能さ
の大祭は十八日から五日間默能す
の大祭は十八日から五日間默能す 赤ちやん審査會

四平街の優良兒決定

▲最優良兒(三名)平和街二丁目桑田壽滿 雅乃▲▲平和街二丁目桑田壽滿 子 ◆營口經會議所

御家庭に

御旅行に 工場に お忘れなくお備へ

下さい。

後六時半から警察署構内で 微した 微した 長短銃の射撃を試み成績を 影響會や開催長山署長以下全 影響を開催長山署長以下全 ◇冷たい疑問 春に沈默す

る

逝く

一度満洲へ、もう一度奉天の粹山 い家業を手傳つ の八月送郷放さ

にき、満洲が高れる 名乗り左褄をさ 常に寝られぬさ 服用してゐた 回にて名古屋の五 等、常に日走り、平常は順歌さの が、常に日走り、平常は順歌さの をを置であった、貯金も二百圓程 あり五十圓の現金を引出しそれな 園に送ってくれさの意味の手紙を 圏に治ってくれさの意味の手紙を 脚に無にさめてるなかったがあま がに無にさめてるなかったがあま がに対してものでいるなかったがあま で著しやしたらアダリンを飲みす きたのではないかざいはれてゐる

に、又理館ツほい人で基は一人 た、又理館ツほい人で基は一人 た、又理館ツほい人で基は一人 何でせうねえ 女將、朋輩は語る

汽車賃割引

東端でて三區分とでご事に着手すること、とは料理者とことに各工の名が標工費約四百萬圓の大工。 であるが標工費約四百萬圓の大工。 である、襲飜操業開始の重大役割 である、襲飜操業開始の重大役割 である、襲飜操業開始の重大役割 一似た渾河離上でよく芋

龍首山麓にて

射擊會

常に爽やかに

肌を整へませう

瓦房店署の

■ 【 **瓦房店**】 瓦房店警察署では五月九、十の剛日門ごの興部に分つて ・完備際神撃場に於て開催人覧者左 の如も

▲長統 一等四二點柳田部長、二等三三點鈴木繁巡查、三等三二點鈴木繁巡查、三等三二點手塚巡查、四等三○點村上巡查、等外來點三○點線渡巡查 等三八點岡山巡查、三等三三點一里巡查、四等三三點的田巡查、四等三三點的田巡查、二等三三點

気分と皮膚の保健美容・出三の常備は不快な

の二重効果があります

幹部は流石指導官だけあつて成績

左の如じ 本是統 三八點稿木整部補、三五 小點末光署長 ・點末光署長 ・監末光署長

物騒な掘出物

實際本舗 田虫、いんきん、かせも、たが、吹いとうくも、はないとうくも、はないない。

りのバス運輸開始で共に一日の行ってこより して塵都奉 の市民にさつ 日總局の催し 世等の城を置いて繋ら隣祭の販徳大りく管では禮部裏司叉は三陵玉護大りを管では禮部裏司叉は三陵玉護大 は盛京陵廟承雅事處の管筆する所

ブッショ 大学 お吉以上の特々未憎更『唐」 人名才』を要表以來『富士』 が 質매嶽きで御轡嶽の村松 郷が 郷込むので 反響に 吹ぶ、 で、日 歌 変 真中 と ある。

、野遊命

【四平街】乳幼兒愛護過間中の行事さして行はれた乳焼乳素を食け 野獣物の女とまる三日より五日法滿野熱小児科診療室に於て七十三

方市融會長、三瀧瀬兵隊長、藤屋 し献金奉集をなす響である 一般市民の援助により奉天の既空城内融務機會において支部登赴人 一般市民の援助により奉天の既空城内融務機會において支部登赴人 一般市民の援助により奉天の既空

「無過」時間関係な気事態制度を 要を始め登者・人校の高級整役に 支那の番北省では、同立武派大

なるもので、本年度の研究者があり それがいづれも各機調率職者ばか りであつた。

而を皆まる。 たべて

一千餘のうち半数が逃げ出した。 整線に耐えられないのが原因でニー が変に耐えられないのが原因でニー

配屬將校人選中。

念日に蔣介石氏が演説して支那軍隊の私兵の多きな論難したら、 たっく者また蔣氏のその論難したら、 たっ

結婚してちやうご二十年目に初

査が全國議道の代償は最近の脚

さ素晴らしい数を

は自ら愛を忘れるこ で鳴き懊憶の夫も其 い春変の候黄龍一對 り春変の候黄龍一對 鐵嶺の審查會

り、七、明穂過雨 細雨霏々さして緑 の如く明穂に降り注ぐも雨後は、 か増して居る な増して居る さなれば一幅の絶妙な雪西方には連峰重叠 大学 (製業) まる五日戦会院は他の下海 都家成織は十一日に柳野帝を (大学) でいた (大学) が 一般 では (大学) が 一般 では (大学) で

電ででである生後一年以内の城児生育、 本で、ある生後一年以内の城児生育、 から山下町武貞俱樂部で行はれる が監査申込みの赤ちやんはすでに 二百名を突破してゐる 赤ちやん審査

初夏ひらく

ムや黄糸織、綺麗な方の燃えるやうな風和のパラツルも若れるとっていいて思います。

無地ものが著々してく、とき者いお螺旋方のパラソルは柄物より

います、先づごういふ着城

ー・ウエストが世の若き女性 が アイトリッヒな一蹴し 二、 不人類な一類にさらつてゐる は

が間違つてゐる時でも「俺 ひました。因に彼女はタバコでするこさです、たこひ彼 そういつて彼女はフフンさ笑。 大氏な失ふ最も確實な方 五、婆するに秘憾はみんな費

送迎しませう

(日曜日)

は正しい」を思はせて聞き

うな女が煙草をのむで解りき

メエ・ウェストの心得・五ケ條

奥さまの知識

かち、その部分にレモンな輪切り 位心腔離のことは、ため二十分関冷水につけて置いて ら、喰べない分はない分は、そのショの部分 ら、喰べない分はないでは、そのショの部分 は、下男や下女に

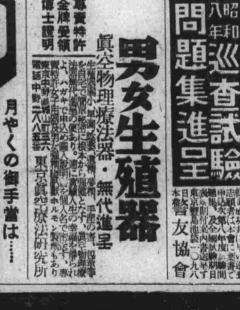
行のショのき法

平川博行、矢島光彦の四先生に八十六名、山口資治、光野貞衛

方館でも非常に期待されて



研究

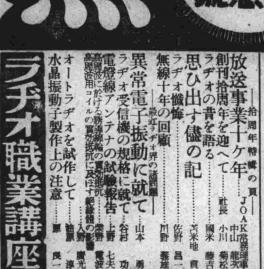




るさいふ意思はない。変物を揺れるが、水住すり場に徹伐に出かけるが、水住す







たこさがあつた。

売二郎か梅幸のやうに背高のはう し澱るやうな美男であつたけれど は、後丈を低く見ぜるこさに非しあった。それで郷盛に上るこき

関答はその影響などに打され、滞かくし、舞楽に仕出したさころが かくし、舞楽に仕出したさころが かくし、舞楽に仕出したさころが かくし、舞楽に仕出したさころが はいるでもない。 でんかった は

推し出すのど

イマツミンが

篠原劑

清晰事質店大連市製建街四丁目二四 をお試し下さい殊に肺ロクマク神經痛の方。 あらゆる服薬療法も効なき方最後に一度本製

引き込めるど

すやうにくま

(四)



日三十月五年九和

花の使

日本で唯一つの不釣合な洋風

モダン験り花・知識

本十三日の「様シエームス・マクネール・ホイ の線での母にちの気めに」と書いためアメリカ 手の意匠に採用する旨を養養も、米園切手の様にアラビア数学で片ためアメリカ 手の意匠に採用する旨を養養しま 米園切手の様にアラビア数学で片をしためで、カリます。その價格と従来のでは、1000 母にちの気めに」と書いためでは、1000 母にちの気めに」と書いためでは、1000 母にちの気めに」と書いためでは、1000 母にちの気めに」と書いためでは、1000 母にちの気めに」と書いたが、1000 母にちの気めに」と書いためでは、1000 母にちの気めに」と書いたが、1000 母にちの気めに」と書いた。

『母のために』

名書を記念切手に

すなここが多かつ するで、大いに は六代自市川歌十 こつた「お祭佐七 上博多の帯をしめ

肺臓な微じ液都の観客な熱狂させ の対が江戸に下つて、槍鞴さいふ舞い

あつた。

些細のこさから

生んでゐる。これは石だゝみ数で あり、平安時代の有職文様にもあ り、際氏金融(足利際氏の好み) さか毅隆金融(大内義隆の好み) さか。ふやうな立派な樹物にもあ さかいふやうな立派な樹物にもあ を横様であるが、それが佐野川市

肺・肋膜・ぜん息には

及假名付日用概為主義背日用

日用

錢四料送

中原等後の一杯を毎日トテモ業しみとつてどりこのは是非なくてならとつてどりこのは是非なくてなられい改変的料ですわ。朝夕の一杯

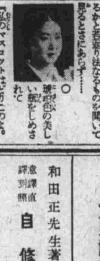
蓄音器の

錢五十六價定

錢 六 料 送

番八八一五(表代)話電

譯意 和



るかと芸装り法なるものを聞いてきては人知れず人無でも食べてみ



好評

善 隣 社 主 幹中谷鹿二先生著中谷鹿二先生著 東部語に譯しませう 東利線クロース

錢拾五圓貳價定 錢四十料送

屋

町 速 護 市 施 火 番五五連大 装板

!!忽重版 !!支那語自

午前の部 ・一・五〇(奉天より)講演「初 ・渡濤者の衛生に就て」満洲賢科 ・大學教授醫學博士三浦連一

影別付水。島二国四十

山栗縣大河內

4

本此大阪市皇皇董修四二二三九二

金ペン村(大好野)一寸丈印材入門村萬年筆

認印付

8

(2)

(3)

特本選社

【其二】

「富士の白雲」

利用中書

造され

ぬ實石印

大・三〇 ラヂオ體操 一〇・〇〇 レコード 一一・五〇(奉天より全 一一・五〇(本天より全 大連(六五〇KCK)
五月十三日

年後の部 ・二〇・二〇 時報、ニュー〇・二〇 時報、ニュー〇・二〇 (東京より) 〇・二〇 時報、ニュー〇 (東京より) 〇・二〇 時報、ニュー〇 (東京より) 一〇・二〇 時報、ニュー〇 (東京より) 一〇・二〇 時報、ニュー〇 (東京より) 一〇 (東京より) 一〇 (東京より) 一〇 (東京より)

八。三〇 時報、ニュース八。三〇 時報、ニュース八。四五 時事解説(鮮語)九。〇〇 尺八 合奏ご三曲一、尺八合奏「鷓の巣籠」

康德医院







如何なる溷濁せる不良水も一田にて

清禮完全な飲料水と成る



では、一野、海心の水のや さへられてゐる。素焼の杯の中のて、瞳孔は、一野、海心の水のや さへられてゐる。素焼の杯の中の

○ 子供の時間、レコード

自己を失つた人のやうにきょさん自然に職罪されてゐるのであらう

● 一はノ 四 ○ 二たノ十六 ● 一はノ 四 ○ 二たノ十六 十(4分) ● 五ほノ 四(9分) ○ 一のるノ 五(7分) ● 1三りノ十六(20分) ○一四かノ十五(30分) ○一七をノ十五 ○一八をノ十四(6分) ○一七をノ十五 ○一八をノ十四(6分) ○ 一七をノ十五 ○一八をノ十四(6分) ○一世をノ十五 ○一八をノ十二 ○一二たノ十六 ○ 三たノ十六 ○ 三たノー ○ 三たノ 六 O 四たノ 四(2分) O 八ほノ 十(3分) O 二、リノ 六 字分 O 二、カノ十五(3分)

女は瓶子さ杯を五右衛門の籐へかてきた。そらて瓶子さ杯を五右衛門の籐へつてきた。そらて瓶子さ杯をそかってきた。そらて瓶子さ杯をそかってきた。そらて瓶子さ杯をそかってきた。

枯野の誘惑(八)

船(126)

Ŧ.

大手

主 三酸

英芳

夫

亨作

日本海 萬金 保 員在駐國洲浦 M.

大連市標生町四六 大連市標生町四六 大連市標生町四六 大連市標生町四六

出躁所

所権要の地に代理店あり新権、仙臺、精洲圏内到る

壹 賽 期 創 立 二十九年 火 .Ł 災 保 保 險 險城會社 傷 動車保險 送 戶 保 保

高

級

ラ

ヂ

■内への本品の需要は煮々激増を加へつくあるは右實證する所にして我社の誇り 臓内への本品の需要は煮々激増を加へつくあるは右實證する所にして満洲 藤澤式應水機は取扱簡易にして偉大なる性能は既に一般に定評ある所にして満洲 下であります 「大型五號は一時間の應水量六十石」 をする所であります 一般家庭用、地方出張旅行用の外三號及五號型の工場 許

1)(28) 東一・東水県 二 二明

完で囲



のみのコバタ は売事すぎ るすべから のヤニ洛し くスモカで ヤワヤワと と世帯道具は 驚嘆に使する 藤澤式濾水機の偉力

牧

重||| |0

社會式檢造釀料味調本日



元造職

質台外市共經

満 洲 産

韶

本年度最新型·多數入荷 · · · { ¥215 0 次未計 1 寸 即試體教理

ラヂオ全般・電氣蓄管器 强力增幅器·其 最古の店..........最新の技術

商 東大平安通 新京 副町 【第二四八七】【第三九〇七】 御體験を期待いたしまだの、からだのと云ふ

な程好感を

はないと、實験者は大

こん

な嬉しいこと

して食慾も進まず、かとを放任して居ると 多く使ふんは、木の芽 になり

なりますが、信州鹽澤 た養命酒を、朝晩小盃 に一バイヴュ飲み出し で重くてボンヤリした で重くてボンヤリした り、食慾も進み、苦し なり取返しがつかなく

神経衰弱がヒドク 著全部に リス紅茶 朝夕の一杯百藥に優る (利用人體) 贈呈

病

院長

赊尾

门曹

劑飛び拔けた高級淋薬

名歌倉

製物作所

各種舶來化粧品店內陳列ームを御愛用下さい。

高 新 洋

中鉢不二郎先生

高田

義一郎先生

社會式株乳煉汞森

春の

訪れ

(舌廣面全)

W

の御用命は





白貨店にあり

日米專賣特許

養命酒本舖天龍館

命酒本舖

出張



きのふ満倶球場にて

團發會式

血大にど彼女等は力む

畑將軍招宴

行

先だち十二日午

トコースに入るや城中財立ちて上海より北端に轉載と五百の財産を失びとも幸に大過なかりとを喜ぶ、今や凱旋せんごするに常り終始論らざる大連市民の銃後の赤誠に感謝とて已まの

和やかなる談笑神に宴進みてデザ

ホテル

で

へ官民を集め

の聲高!

て開催することになったが参加規権内定期機要着所削コースに於い権内定期機要者所削コースに於い

ロ午後九時より埠頭の滿頸短艇大倉は愈

艇大會

早起軟式野球上

入會

しては失禮であるから細禮を申今夕は非常の盛宴で食び逃げた

腹痛下痢

ら體育堂主催で

がいて、一八日午後四時半大 日本軟式野球協會

堂々たる大演説を試み

三輪氏 の鍵壁にて満洲日報の萬歳を三唱と井上支武長來賓のの萬歳を三唱と井上支武長來賓の

氣調々の間に九時過ぎ散會した

子前十時より播

屋問旗 中央回加尼 何千枚至揃了店 大連 電八四三七番

| | 東主催、午前九時 | 東主催、午前九時 | 生ケ池公園で | 大連歩か

委任狀

前 氣を付け! へ進めー ●十三日午後一時より四時まで 但し チケット十枚を進呈します たつた金五〇銭也 頭ッ左 大連會館 " ルーホスソタ

日は名

來た 來た 麥帽の世界が來た! 十 銭 (3.4年最新型 キルク裏 真正革ビン皮ゴム細付 超級的品質さ至廉によって断然整印的學價をもつ 特選委帽子を毎年経大の個高許さ御期待を曝ふ致 して居ります大連實業。滿頂野球後接會指定座席 券付にて提供申上げます



本社の自祝披露宴 きのふ盛大に擧行

茶棚に替り飛輪を

たるさ共に多くなる傾向にあり奉したもの七十種、実物の影響を発き各四したもの七十種、実物を除き各四したものも十種、実物を除き各四

地上を匍ふ道化群

壹錢也 金四百參拾貳圓九拾

拾貳錢也

忠靈塔建設基金蘇

寄附者芳名(短頭竹二百)

一層の頭かきを増す業は記

五月十三日午後一時より於常盤小學校 講演と映畵 國 書

Ħ

この凉味 この優美 日立電氣扇の 立電氣源 誇りです。

斯伦製立日

一四町居土片多博市岡福

せ、テキサス、コンパニー 世、テキサス、コンパニー 東知電被下湾毎

コット鉛筆

SOP THE PROPERTY OF THE PROPER

日露大 14

吞過ぎ喰過ぎ

註選懸賞日露丸保健標語

其,



の産物

東子、ウオ

(可認物便單種三集)

皇太子様初のお節句祝ひに

たたて

るこうになりました。

銀紙をすてないで、みんなでも にはおさなたちがすったたばいの

よりあび、これを変つてお金にず

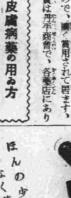
今度は次の二十名にご褒美 正解者が多いので籤をひい で大ひやうばんになってゐます。

には直接郵便でお送りいた。 間に、八百キロにわたるひろびろ 書からここにはペドウ した大沙漠があります。 の西にあるシ

ちないがめつけてるました。しか 動車に機關銃をそなへつけ、 な馬賊がゐては、ほんたうにはづ かしいこさであるさいふので、

れが破れて頻皮を造るのを 戦がなく、

の五種の中何れかに當るのです。 いふとこれが又色々で 凡ゆる皮膚病は先づこ





の皮膚病に強っ

皇太子様の初のお節句のお説ひさ

第九十六回の答

は空氣銃)をかまへて何かう 九十六回の考へものは鐵砲へ或 れらつてゐるさころ 鐵砲をうつ るさいふこさです。倫約家の尊徳 先生も、このやうにしてたてた師

四アジアでも

かわかりません。

表にかいてある文句を考へて

正解者には、 名に限りご褒美を差

サア考へて、















学徳先生の銅像 皮革、石織、遺物

銀紙を賣つて

んと満子さんが口を揃へて

汽車はやつばり職い原を走つてぬ









を製としなくなった。 (レード・・・ 少女はその後、全く下で用は促進され、金数も回いた。 少女はその後、全く下で

本は懸者に、一日三回規則的を開結した。しかるに値か三週地間にして懸者の腰続は、一日三回規則的を開結した。しかるに値か三週地別的後に何で、無地に何で、無地に何で

工

は腸を强め

食慾不振を恢復す

ヴアラグツサ博士

下期と便秘を知らない方は、先 見な違いの手葉をして、使らに解 である方は少い標です。其ために まを提びかせる方がありますか。 である方は少い標です。其ために がありますが、何らし

手當をなさる前に、生

に罹り易くなります。 に罹り易くなります。 に罹り易くなります。 に罹り易くなります。

たいます。 だいます。

痢と便秘は

症狀は違ふが病理は同

つちにも効く

病原療法の應用

常 松本紙店へ 大連市併参町四〇

連鎖街の問屋大

島屋へ

馬001111

白米下落相場

壁天井紙

を整いますが、特に大変に楽しお有り を変しますが、特に大変を明せば、からますが、特に大変を明せば、からないよ容能を明せば、からないな容能を明せば、ないな容能を明せば、ないな容能を明せば、ないな容能を明せば、ないな容能を明せば、ないな容能を明せば、ないな容能を明せば、ないなる。

過多と胃弱

ると胃潰瘍や胃癌にもなります ゲップはその徴候昂じ

雪の中が爛れて出血する智、微響 さへがよいはれる電磁を提起すパス 新藥理による療法 大 スを酸生し、之が更に胃寒を刺戟 して分泌を促す為、却つて有害だ して分泌を促す為、却つて有害だ

等の貴重成分の議合に依つて病風 を中和する作用の外にも、西佐郎

博多屋店實部

受けるする機械小物質の品製作を受けるする。

十五番地西通角

本眞

リナ 店

新型の 新柄 縦しば 半

鉄筋コンクリ

素人衆に庖丁の冴

之は御無理、

だが

調味なら味の素で

き十二分でムんす

★精 進 料 理(計) ★四季の料理(tal ★四季の支那料理(屮間) 舞封人左記苑に御申越下さい。 味の素本舗鈴木商店出版部

令 中 電話五四O九番 春…

慢性胃腸 十榮虚肺食常慢 日養弱 為習性人 金 障體 不便胃 金 障體 不便胃 後 被 勝 城 鄉 品質升目確實 配達迅速

時間に対象

入 光 税 料 科

の選定 る複方子

病薬

『綿布洋反物雜貨卸商 大連市西瀬八二 部商店

でしたければならぬ手震を が明にないたが形子。 でしなければならぬ手震を が明にないたが形子。 醫者の來る迄 ッポロビ 白 百社大連支 仝白ピール

待ち一舌が待つ

味の素本舗

利京忠靈塔地鎮祭

昇 木 鈴 人行發 治代喜本橋 人輔編 盛武 村本 人和印 地番一卅町園公東市連大 社報日洲滿 社會式株 所行發

聯協調態度を示

二月來の漁區交渉も近く

瀬區人根並にルーブル機算等問題は十一日ダの脳田外棚ユレニエフ大 東京特電十二日發 日ソ瞬國の間に欠しく紛終を重れた 實現するに至る 示した結果、兩國間の使の愈見によつてソ職師が我國

北際党勢」開発した登代をに続み寄り協調の精神を

廣田外相ユ大使會見

わが提案を容れて

漁區問題交涉開始

るから知れの

今後の移民に 支障はない

では、これまで強硬な態度を以て我 | 医問題及びこれに性ふルーブル換算率突接 | 実常問題もことに解決の目異がつまったもので、二ケ月半餘に取み き斯くて態々ルーブル換算率突接 | 大田の田の外交問題さなつた源 | 大田の田の外交問題さなつた源 | 英字問題もことに解決の目異がつまった。

日濠親善の會見

けふ兩外相の懇談

では昨午後四時半より六時近レーでは昨午後四時半より六時近レー

廣田外相演說

例へば、州内外の行政権二分説:

第の倉庫状況は、一等の倉庫状況は、

鮮農指導問題

出迎へませう 十三日朝六時二十分着連

商租權問題を討議

満鮮人融和を本格的ならしむ

全滿領事會議終る

制東臘の新京移輸問題、同時に のの人と私を同じだと思ってある。 おを待ってゐるのに、除計なこと なするのれえ。あの人は、家の人 なするのれえ。あの人は、家の人 なするのれるのに、除計なこと



支那代表部では日

より強大な支配機

給與問題を上程

各辯士の强硬な主張

奉天機關區運輸主

反對に遺ふこさは

新緑萌える會場で 社員の團結を强調

第三、次回評議

滿鐵社員會評議員

關係者異動

けふ正式發表さる



は豫期してゐたさ

壽府は平 日本の反

(125)

◆ 章を女の友情を見よ! 大火の際、見事結んだ、美 たま♪、脱み合ひの戀敵が が表しい戀愛へ

1(せ)さいふルンペン、生月十一日

面の皮滅法厚い男

御結婚の御盛典は新緑瀬かなさ三條光子處(二十歳)さの

三條光子さ

結婚 の職を行ふ留を

なら 戦かに御告文を奏せられ

御盃

十二日午前九時宮中殿所

大前にないて行はせ

さ御親子の奇しき縁に嫁郷しれば三條掌奥長は長くも殿下れば三條掌奥長は長くも殿下

京様、鈴木伊変是以下を從へ

再び御参内、天皇皇后帰陛下られた、かくて午後隔殿下は

静かに瓶子をさつて神酒

一殿下には御前に御参進御婚 せられて風風の間に出御、

な賜はつて朝見の儀を終へさ

ニャ船長の

【東京十二日養園通】平裕亮三氏 一は極東大會日本選手際長さしてす

今大會を最後ごして

ど三條光子姫

晴れの御婚儀

けふ賢所大前で行はせらる

の國比律賓の空はか

明大競技部

關東學聯を脱退

聲明書を發表す

烈目の下に飜

祝鮮 あり終って選手管部

日地に赤の縁をさつたアレザー

| 「株文室殿下御下賜の大日彰族を一式に移り先づ支那陸上競技お路殿| い島戦略比の経験を2000年で20

比島また裏切る

警戒を要する憲法會議

【マニラ十二日登画通】憲法會議 に描らす大会際地震演奏如動地蔵 ニラに行つたがこれを最後さして 等の要職を動する間を構選の同志は十七日際始に内定してゐるが日 な三名に減らした我が受験は大い スポーツ祭を引逐した日本権で線 に披露した、平磯氏は今後暮ら覧は十七日際始に内定してゐるが日 な三名に減らした我が受験は大い スポーツ祭を引逐した日本権で線 に披露した、平磯氏は今後暮ら覧は十七日際始で内定してゐるが日 な三名に減らした我が受験は大い スポーツ祭を引逐した日本権で線 に披露した、平磯氏は今後暮ら覧は十七日際始で内定してゐるが日 はらずたを開始に対してゐるが見に対して はるい島の意味を表してゐた のこ見られてゐる いり比島も之に鬱愈を表してゐた のこ見られてゐる

八物の怪行 **大掛りな大連署の尾行**

の事例に格はる経人物の行動な響がりな形で検索されようでして「る響である。 成中の處、去る十日午後の列車で「例の成行を注目されてゐるが日浦「帰依を待つて或る程度の要表を見成中の處、去る十日午後の列車で「例の成行を注目されてゐるが日浦「帰依を待つて或る程度の要表を見いよく北行するさいふ」(常局の神經を尖らしか、る大掛」ぬる?の大連響察高等原ではかれて或る種(《常局の神經を尖らしか、る大掛」ぬる?の大連響察高等原ではかれて或る種(《常局の神經を尖らしか、る大掛」ぬる?の

大明の二大競技部を失つて崩壊の危地に達せり 大明の二大競技部を失つて崩壊を能しることに決定した、斯くて調査を開きを整して関東加の決策をなせり然るに我等ので、に我部は已むなく長き交友のに表して、新くて関東が登り書きると、に我部は已むなく長き交友のに表して、「大明の二大競技部を失つて崩壊の危地に達せり」といるという。 日草城縣東北部・古本田高等縣長自工等田署長、瓜生高等主任等で會

怪人物の北浦における動物はいた人物を密かに彫行して北行した。 数の急行列車に乗った路

半沼氏引退せん



議堂に於て開催されるが、右會に は十三日午後一時より常盤小學校 よ十三日午後一時より常盤小學校 はいよい

戦士さらて膨ぶ車用場の活躍を端上である。東、権験おり又興味ある 権威力る講演を

イルムに敷めて 並びに去る十

の御殿に入らせられた竹田

られて午前十時頃高輪南

専程でな

たので低大温こ

汽船の船長に周旋してある して現金十二

大連驛改築の運命を決する消滅重 第了に至らず、次回審議の日も未直に審議に入つたが議論自出して 常然現在の與へら 次回審議も未定

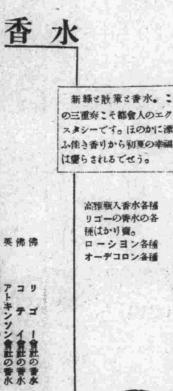
日入港のはるびん丸で來連

たのみで移民館 天気予報

佳木斯の匪賊襲撃詳報

南西の風(晴)一時電神(年後) 一時二十五分

新線に映める洋服 「花は散れども夏の装ひは末だ早し」と云 大連 一番に映める洋服 ・ 大連 ・ 大連





世界第三の大男

のつそりとけさ本社を訪問

のこさである 業界と機器の為めに全力を注ぐさ

朝友人の高い

軍用鳩の權威

意見纏らず 大連驛改染の

松武 幡新 土和 金旭 番駒 出太 前蔵 瀬 州歌 神ノ 羽郎 山山 川海 山島 湊川 山里 嶽山

田機關中佐 海軍燃料

順に行くつもりで後鞍山の昭和製鋼に行くつもりでは、 で技術的並びに本さ技術的並びに本さ技術的並びに本

「君のその白いカラーは何时あり」「君のその白いカラーは何时あり大になりました」」「「大き」なったの頃モウ六

尺八寸むつて、洋服 全て二人前さい 間の後歐米へ無錢旅行を續け

五百餘圓に塗と満石の船長も窓に 遊んだ航空書が **籠球大會** 狀態に陥ってしまった

門滿工事校友會語球部では本社後 あす工事で開催 脈中學の四校で接戦を大連二中、大連二中、大 中、大連二中、大

导及普 ¥ 18.50

大相撲三日目取組

(綿)野器 平常通り営業致します **五月十三日**(日曜日)



百貨 食料 和洋 洋莨 洋酒 御相淡に應じますの線楽に関する線での 純佛蘭西式 連鎖街 べた時の美味 せる版料の 0 生 品 菓 子 星洋 ・一六一五電

明。 日 ラツ 新柄ネクタイ は渡れ + 野球指定座席券付 大 賣 華洋行 ラソ ・ワイシヤ ル賣 ツ 出し 出 品 揃

お寺に生れたので

あゝあれ、ボクより大きですれ」 あるが皆人並み位です

抜けの形 無になってた一間を思ひ切ってき ゐるから大き

訪問の際は大いに世人な動かりで本面なるとまってからる それから中村外交部長さ御覧のや

大連實業野球團後援會 647通9三候也

電話六五四四番

中央館にて讀者階上六十錢、

階下四十錢

の音樂家以来至くド

後援

松竹傑作映書觀賞會

五月五日とり中央館に於て

滿鐵弘報係撮影觀兵式映畵

「護れ王道」封切同時謹寫

三日まで續映

夢みる頃と「冬木心中」

地の悪い三人のお武家さん―

藩生泰紀……泰紀小父ちローン・フ

すわらじ劇園

の日延べ

行つちやア焼き

五日間十六日までは沙沙口工場の公戦のイわらど麒麟は十二日から

の基準監になぞらへたわけでもあ いのもの、街のダンデイの葉とも 心のもの、街のダンデイの葉とも なれば幸ひ、私評線の届かの話層 なれば幸ひ、私評線の届かの話層

をお奉行機に、

「其方ら三人は、選つてをるがよ」

職子なさほして広かな頻繁の灯が

思相はにこやかに、片手で転の

縦側に腰掛けたお美夜ちゃんに、電を抱へて、戦前守機さ並んで

舞臺な何處まで活か

まへたり……お奉行さんなんて押し込みを押へたり、人殺しを るなに怖い小父ちやんだら

和な笑館

のお奉行

ものであった。

クリするほど優しい、親み深いお美夜ちゃんの聞いた難は、ビ

さ、一度安心す

かり

7.4

1.



人間の港 9 さお美夜ちゃん、泣き難な脱つ

『に生ってゐるお美を50~し、れたのを見たさき、庭の沓脱ぎのれたのを見たさき、庭の沓脱ぎの ら開いて、デッブリした人数が現 その明るい陰子が、静かに中か 織の高い書院造りの部屋が、眼 この織鯛へ腰を掛けて、わしに、か」 がん背質った織を振り伸いて見がた背質がのを見せて 臭れぬ しづかな含み笑ひが、お腹縁のてわさか違ばうさする。 「コレ、何し怖がることはない。

「あのれ、あたいれ、後草のさん 美夜ちやんつていふんですの」「お前の名は、何さいふ」 中を覗いて見か 露の蓋にかいつてゐる。 蓄を取つた忠相は、そつさ

で、念を押しました。

だればお美夜ちやんの臓を傷で に来られたな」 に来られたな」 取り、ソツと抜き出した彩から、 忘 う、その手は

「何を御饗美にやらうかの?」

戸が還入つてゐるやうでもあり 配屋の洩れ灯なので、 よくは見 十三日

(102)



のため松竹樂雕部々長大森正男氏公流するここに決定、これが準備公流するここに決定、これが準備

トに來る二十六日より三

あるる丸にて來連の豫定である、人港のうすりい丸又は二十日のし 代表者佐野茂氏で共に來る十八日

光株式會批削立記念題行の松竹樂像で来渡を傳へられてゐた日滿觀像で来渡を





报 は坂本へ

電話七〇二

階下 廿錢 然かも名意 書の三本立

東·郎太章 三寳島中・・・演共助之敬田澤・子禮月望・子龍

殺到又殺到滿場感激の涙を絞るこ

オール・トーキー

夢みる頃ど冬木心中は

皆様の期待頂點に達し

演助子麗水春・ねかあ野久

作原郎史木鈴・・・督監錄史尾長

堂々十二

関振りに接せられよ!! 死身の鳥人ヒデトが超奮 大中界の高層より地上へ 琴路美津子·沖明二助演佐久間妙子 主演 Ø

なななななななななななななななななななななななななななななな - 二日より特別上映 連日滿員御禮申上ます 滿洲國建國最初の觀兵式 一日迄續映

西痛にセロシン(聖路心)日本馬薬局

解熱鎮痛新劑 かせねつ、づつう 式

Brunswick

かぎりです

今夜ご明日

大連伊勢男一〇一



サービス陣!

此の品質――此の値段――とは御買下さつた御客様

成程安いぞ

THE DIAPASON

Porumswick.

絕 對 ٤ は

に付せられる冠詞です。 ンスウヰツク蓄音器のみ品質優良・豪華を誇るブラ

御獎めする世界最

高の超强力器!

先づ以つて属

本 通話にして近代の代表的理論こと したかくがます。 「他の世話を様々形くり、用常の生活を対しています。 「他の西殿諸國ご異り、特殊。ションの直接の経験であるの事態を示。インフレーションのして居る、然るに、幸か不幸か滿、「他」のたるべしこまり。 「他の西殿諸國ご異り、特殊。ションの直接の経験のには、一般であるの事態を示。インフレーションの生活を検索を示。インフレーションの生活を持た形である。「一般」である。「一般」である事な、「一般」である。「一般」である事な、「一般」である。「一般」である。「一般」である。「一般」である。「一般」である。「一般」である。「一般」である。「一般」である。「一般」である。「一般」である。「一般」である。「一般」である。「一般」である。「一般」である。「一般」である。「一般」では、「一般」である。「一般」である。「一般」である。「一般」である。「一般」では、「一般」である。「一般」である。「一般」である。「一般」である。「一般」である。「一般」である。「一般」である。「一般」では、「一般」である。「一般」である。「一般」である。「一般」である。「一般」である。「一般」である。「一般」では、「一般」である。「一般」では、「一般」である。「一般」では、「一般」では、「一般」である。「一般」である。「一般」では、「一般」では、「一般」では、「一般」である。「一般」である。「一般」では、「

+ 1

配給機關の整

山成氏の。通貨膨脹

否定論"ご我等の主張點

哈爾濱一

あらう、元來國内物質が爲替相場 一般

と しょって直接且つ比例的に必ずし

変度に 歌騰せらむる事は 良豪なり たと正するの意味において或る程度のインフレーションを行ひ、物質をもて かったの際中央銀

現下の不況緊策の重要なる一つ

こて景氣鹽跡に一整機を來し得」を具現しつ、あるは我等となる。 きものあるは信じて経は「驚難する中窓のしたとなる。 中央銀行ガインフレーシャ見るべきものあるは信じて経は「驚難する中窓のした」といる。

【奉天特電十二日發】 「月頃より一設立に着手した日滿皮革興業會

六月中旬大阪で創立

資本金三百萬圓四分一拂込

英の關稅政策

問題にしてない

等の優勢質があり、先続も新規の「値上りをみてゐる 井百車、三菱七十車、日清四十車」如きは最安値に比大豆の手饌を急ぎ、饗隆日車、三」されて居り、現在

八年度貿易外收支

受取超過二千萬

の質質を行ふのであるが、奉天

十二日歸連の原田氏談

内地經濟界を視察中であつた態実、大阪方面を中心に終一ケ月に亘り るびん鬼で贈連したが船中その視家原田光次郎氏は十二日入港のは

「東京十二日養國通」昭和八年度
 したが、電力輸配の外備買入れが
 「農」なり臨時酸収支では海外投資
 「たるめ、終一億二十萬国の受取財
 」を定さなり臨時酸収支では海外投資
 」を定さなり臨時酸収支では海外投資
 」を定さなり臨時酸収支では海外投資
 」を定さなり臨時酸収支では海外投資
 」を記さり臨時酸収支では海外投資
 」を記された。
 」を記された。
 」を記された。
 」を記された。
 」を記された。
 」を記された。
 」を記さなり臨時酸収支では海外投資
 」を記された。
 」を記さなり臨時的収支では海外投資
 」を記さなり臨時的収支では海外投資
 」を記さなり臨時的収支では海外投資
 」を記さなり臨時的収支では海外投資
 」を記さなり臨時的収支では海外投資
 」を記さなり臨時的収支では海外投資
 」を記さなり臨時的収支では海外投資
 」を記述する。
 』を記述する。
 』を記述

日滿皮革興業 五英側を振り當て、四十萬圓を場を設け、これ等間定資金に三 大連錢鈔市場

十三日限受渡

大 東 東京短期 東京短期 株 瀬 鐵 新 株

株(保合)

奉 天 天

六十八圓六十錢 六十八圓五十錢

0H, HO

一一元

代代步

哈爾濱

處までも ださの説教、帝

此頭左様なこ

所要木材は

充分準備があ

百五十

萬石伐出計

の進捗

本高 五十七里 出來高 五十七里 出來高 五十七里 出來高 四百里 出來高 四百里 出來高 二二〇 出來高 四百里 出來高 二三〇 出來高 二三〇 出來高 二三〇 出來高 四百里 三和生產高 全期 食 合高 (帳 1年) 定 期 食 合高 (帳 1年) 定 期 食 合高 (帳 1年) 定 期 食 合高 (帳 1年) 高二萬枚 11110 111110 九三五 九三〇 九三五 九三〇 九三五 九三〇 十九三五 九三五 九三五 は、 ・ は、

り、これが供給の圓滑如何は各方ンに入り木材需要は鉱々旺盛さな、無額な特電十二日襲』土建シーズ

今定期前場〈單位後〉 常付高值安值大引 部付高值安值大引 部付高值安值大引 是期10至111至1101年1100 出來高《新古十七萬 銀對金線對洋(單位後) 東對金線對洋(全對洋 十一時110条 1至01至 11次至 十一時110条 1至01至 11次至

海為替情報

新東低落に 當市軟

江一戶 惜春 蘇聯級子。至早春子美 蘇聯級子。千早春子美 新學五丁美

井 淳。澤 職子助

湯公





夜毎の英十ルサウンド版 一根 計三日間 東



不

爆走する魔 影双双 ê

山純之輔·櫻井京 風雲赤城の俠兒

一十日より封切

常盤座

發帝國:鄉軍人大連聯合分會 防空献金特別割引券 防空献金特別割引券

電話七二〇〇

車部秘密の記録映画 世界大戦を語る 被に實寫映画本年最大の巨作 がある。 ママは、パが好き ママは、パが好き

高國 革命を表の記録映画を出る。 金料

常館編特の競演大会(明日限)
一日萬兩秘聞大會
展の映嵩山根カズ子主演
の映嵩山根カズ子主演

・連日満員十二日限・四子裏を主演大會

麗菊地寬原作

本社……細高

猿飛佐助

再度の活躍中等學校撰拔野球大會 ●九日より 四十

中央館

夢みる頃十巻 特別上映 特別上映 を木心中七巻 を木心中七巻

機察の日程な無事終了一同元績 である. 電所の将宴に出席統一ケ月に重 十二日午後二時奉天眷解説の謙定 でいた。 大連卸賣市場

公債によるが至當

高橋藏相の赤字公債論

果質

與安省內

鮮農新取締方針

立賣成績良好 各方面から苦情がない

の報を入れ 米の銀復位實施 日襲 北浦に於け 不ルビン三江號はトップな切っ日襲 北浦に於け 不ルビン三江號はトップな切って でなったが、一方銀路建設を銀行突続さな に於ても既に配車を終り、北流の脚送を待ち監 **机運準備成**

日三十月五年九和

近年稀有の好況

四月中卸賣市場市況

十一日午前九時から市中な見學正

歐洲高

特產市場遽然活況

大手筋一齊に手當急ぎ

臨神會共同主催日本院工處祭廳一

十二日奉天歸着

十八個を示し、前月より

モ財務長官法案に諒解 局實現か

| 上海標金高| | 上海標本で銀に取っては大きな強体形が、おかげ、金は七元五〇さ高。米里大士二十一次、一次、大洋九のでは、大きな流体標が、おかげ、金は七元五〇さ高。米里大士二十一次、一次、大洋九のでは、大きな流体標が、で銀に取っては大きな流体標が、で数に取っては大きな流体標が、で数調を辿り置市は四十銭安に大地調を加り置するとある。 | 上海標えたわけだ。 | 上海標本のでは大きな流体標が、で数調を辿り置市は四十銭安に大きな流体標が、で数調を辿り置するとある。 | 上海標本で数に大きな流体標が、で数調を辿り置するとある。 | 上海標本で数は、大きな流体標が、で数調を辿り置するとある。 | 上海標金高 | 上海標本で数に取っては大きな流体標が、で数調を辿り置するとある。 | 上海標金高 | 上海標金高 | 上海標金高 | 上海標を正大を表することを表することを表するといる。 | 上海標金高 | 上海標金高 | 上海標金高 | 上海標金高 | 上海標を正大を表することを表することを表するといる。 | 上海標金高 | 上海標金高 | 上海標金高 | 上海標本で数すると、大きない。 | 上海による | 上海によっていると、大きないると、大きないると、大きないると、大きないると、大きないると、大きないると、大きないると、大きないる。 | 上海にはないが、大きないると、大きないる。 | 上海によっないる | 上海によっない 0

況任一思

四八、大連機械 取代行二九〇、 雷泰取五〇、 日泰 取 五〇、 日泰 取 工工、 土木企

糸ボタン

場

二二先

10一八弗 10二二 明五 10二二 明五

東京期米

松尾 た製造長五四九番製造長五四九番

東京株式

第二回 100弗8分1

で御送皇申上ます。 寸 株

オール・トーキー 十日公開 日活 S・O・O 料金階上五

S冰幽

進 戻 瓦 斯 撒 布

各家庭に瓦斯避難室

た吸ふさ息が詰まる等息性の瓦斯 またそれが顔に驚るさ源が出るさまたそれが顔に驚るさ源が出るを

一度の防空演習に

空沙

談会

「精衛、黄郛の三巨頭は近く南昌に」あるが曩の會議に於いて黄郛氏の「動あり情勢險悪であつたゝめ黄氏【上海特電十一日襲】蔣介花、汪 | 於いて再度の重要會議を開く筈で | 棚限擴大に跡しては後科一派の反

さして日本品のお陸ださいふの な日本護謨靴のお陸で土人の間 の後南京に赴くこさ 別場の活況な維持し得たのは主 カ防疫官の如き役人までも廉償 十二日中に上海に入いに活用し通貨の流通な関語にも が一般の意同である、タンガイ 午後五時夫人同伴杭

南昌第二次會議

于學忠氏に警告を發した

不法射撃をなこれる部隊は蒯縣保安隊(保安隊の所爲と判明

(新京特電十二日發)關東軍司令

部發表
五月五日薊縣に於て我が大島曹長の率ゆ

協定違反の續出に對し我軍よりに發砲し又は朝鮮人に暴行するの

日々しや于學忠

【天津十二日發國通】河北省主席于學忠大

昨日蘭東軍雷局非公式談話に關し支那側記者に左

三巨頭また會同し

黄氏の權限擴張再確認要求

ロンドンタイムス特派員報道

に解養中であつた黄郛氏は十

我軍遂に警告を

發す

停戦協定違反に對して

支の視察を終へ今朝逸間地で歸國「中に比すれば出邊二百三國、甌脓」(築をみざる平饗版態となつた | 本電によればドイツの空軍擴張の上畑桃作氏は三週間に亘る南支中 | 人貴六平十四名に達むこれを三月 | 縣で赤婆地區その他は宛さ彼等の | 【東京特電十二日韓』ジュネーザ『上海十二日韓國通』 | 球友會代議 | 百七十六國、順首三百六十七名、 | 常岫巌縣を中心さした安泰沿線各 | 【東京特電十二日韓』ジュネーザル人 | 十三日 | 一三日 | 一三日 | 一三日 | 一三日 | 一三日 |

畑代議士談

状況につき調査中で

東邊道三角地

ゴム靴の一効用

リカ各地

東京十二日養國通』日職会職野 後三時半外弥智に於て開催展間代 後三時半外弥智に於て開催展間代

から妥協の

關係六省協議會で決定

反對態度を表明したここは支那側、國の對支經濟援助或は職盟この技 を養表した 関連に職盟の對支財政援助及び技 日對策を協議した結果支那の主權 日本に對しても誠意ある援助なれ 國立に職盟の對支財政援助及び技 日對策を協議した結果支那の主權 日本に對しても誠意ある援助なれ

府聲明

饭表

毛皮商に化けて

蒙古に潜入

ソウエート陸の工作

高粱と競う

7

繁茂する匪賊

にないる。 「はいっとは注目に値する。 はないる。 はない。 はないる。 はない。 はない。 はない。 はないる。 はないる。 はないる。 はないる。 はないる。 はないる。 はないる。 はない。 はないる。 はない。 はないる。 はない。 はな。 はない。 はな。

無々神に午後五時半散會した 無々神に午後五時半散會した 無々神に午後五時半散會した 無な神に午後五時半散會した 無な神に午後五時半散會した 無な神に午後五時半散會した 無な神に午後五時半散會した

特産出週リシーズン

示してゐる。

十河理事 【奉天特電十二日録】満銀十河理事、庵谷奉天商議會頭は十二日はさで大連に 向

展室で砂食合を行い磁方は若宮氏に変している。

初顏合會 政民政策協定

園公離京延期

岫巖縣中心の一帶

沒六百七十六回

外務訓令案大

を押し

さは最も禁物で慎まればならぬは先づ双方の實行を基礎させればならぬと同時に事前好勢だ逆

地方的解決

伯國移民襲擊事件

現地政府の誠意に信頼す

云ふ計算をしたこさがありまった殺すに何ばあつたら殺せるか

果斯かる事實は全くない、恐らく何らかの誤傳であらう關東軍の非公式談話によれば本月五日日本兵數十名が軍需品の補給をなすべく薊縣城県非武装地帶玉田方面の民國の背反は保安隊の緻速な行動により解決され玉田に於ては

外に出た際後方から射撃されたさいふが調査の結七、八十名、選化では数十名の武装解除を行つた

はさても眼が痛くて仕機がありません、何等を験はななことはありません、何等を験はなないふやうな

がある、さうもてその中に入るって置く、これは是非作る必要ではおいてガス避難の室を作って置く、これは是非作る必要

祇夕刊共十六頁

の瓦斯、これを市内に可成り掛かい意味に於きまして演習用の能の ますが今度の防空滅者には各防護へるのであります、一寸附加へ かり防薬値を借りました。それに地區毎に高線から私の方で三日ば 一つまる蟷螂かさすさ云ふやう

助成融資 國都建設 補償法等公布

00000

英より機械の供給 一が 蓋を明けたら英米の航空会社が機 くる時はその銀行会社に對した を整度を硬化させた、佛は英に對 金交附期間はそれぞれ五ケ年及 を一を一を一をであったに對し英政府の干渉 一、右契約の期間並びにその補償 を整度を硬化させた、佛は英に對 金交附期間はそれぞれ五ケ年及 が二十年さす 、政府の一割以内で二十萬圓 大を强硬に要求したに對し英政府の干渉 一、 政府の支持損失補償金總額は 大を强硬に要求したに對し英政府の 大を强硬に要求したに對し英政府の 大を強硬に要求したに對し英政府の 大を強硬に要求したに對した。 を超ゆるここを得す を超ゆるここを得す。 を超ゆるここをとして、 を超ゆることを得す。 では、 を超ゆることを得す。 を超ゆるとしたる銀行気は會社を を超ゆるとしたる銀行気は管性を を超ゆるとしたる銀行気は管性を を超ゆるとしたる銀行気は管性を を超ゆるととを をとした。 をととした。 をとした。 をととした。 をととした。 をとした。 をとした。 をとした。 国 見有力さなり、何ねにしても軍権 がいそれる終末をつけるわけにゆ かの稼動である をでは、 できないで、 できないでは、 できないで、 できないでは、 できないできないでは、 できないでは、 フランスの抗議を一蹴 志摩醸造會資道製 志摩洋行

井三、四日頃舗還像定を歯の治療。 その他の都合で二十日治療家に延 りません。 が本法若して に仕 奉 率 先

(**E**) 增進施設

相談に各種檢査に册子刊行に無料奉仕 が世界的に注目せらる、所ごなり健康 我社獨特の健康增進施設は今や其業績

警業課規畫係宛御申越次策雕呈いたしまず、用意があります廣告御覽の新聞名記載の上的記各項の奉仕施設につき夫々案内册子の を續け感謝に迎へられて居ります

社會式株險保命生國帝

團體月掛取扱

官公署・會社工場その他の集團に對し 各社に先鞭をつけて商工省の認可を得 昨夏以來有利なる月掛収扱を開始して 各方面の御利用を得て居ります

保險料 0 前納

制度の活用にあり四分複利割引ご利差 の眞價を直接に發揮するは保險料前納 「貯蓄・信託・投資を兼る保險」ごして 配當により運用の妙を得られます

保險金分割

の爲には介 利息附の定期收入を永く確保せらるゝ 便法として最上の制度であります 纒つた保険全を支収られた後の御安心 指定をお薦めします

新種養老保險に對し斯界最高率の配當 四最高率の配 當

を實行して一般の注目を惹き本年度は

第一期配當(昭和五年度)保険料の五分

を現に御加入者に差上げて居ります 第四期配當(照和二年度)保險料の二割

(D-4-b)

中山の無地殿、市中では奉天の太 ・ のである。満洲では山の中では ・ のである。満洲では山の中では ・ のである。満洲では山の中では ・ のである。満洲では山の中では ・ のである。満洲では山の中では ・ のである。満洲では山の中では ・ のである。 一山の無地殿、市中では本天の太

るた理想さして居る、

語り、遊教では紫を呼び龍に乗る天雌を、又出選自由なる執峰の存在を説。 、又出選自由なる執峰の存在を説。

屠場畜魂祭

見な解情する、神経

三日

菱清

六四五

九四八五〇五五〇

荷

the Taste

シービー會社

エッセンスチクン

#

トピクル

大山通

0

店

of

界各國 酒類·

食料品

感ぶる大であった。それは植

(三)道教(つべき)

数の主は、道士が修行する道場で かのである。

甲

ある園い板にて遮る様にしてありの下に一人の道士が鮮坐して居りの下に一人の道士が鮮坐して居りの下げて

もせず、一見生きて居るか死んで 続識、大小便なせぬのみか咳一つ

低形さの関係があ

たまするが、※州は明白に不服の 意を漏らす▲首相ライヨンス氏は ※州の良事客には良好関係を結び を指するが、※州は明白に不服の

質権人の割り

幾日か前から脚葉である、斯人な 選士は大分終行の出来で居る者で

月十九日に記念大法要が修ぜられれ京の白雲観にては毎年陰暦正

れた銭が離って居るが、此道士は れて稲様を感ざす、寒酔は微動だ れて稲様を感ざす、寒酔は微動だ

無いので、素の始ら 無いので、素の始ら

常は徐職をし

動静を、利

できる。何々慰、何々耐さいふののでは、何々宮、何々慰、何々慰、何々慰、何々耐さいふののである。北平の日宝殿は支那ない。の道教の等であって二百般。

に言って満鐡會社に依って武

満洲の宗教

る譯には行かない。

電施企要するものさしこれが管理。派遣上廣東國に属り實地調査をな ケ月の豫定で逐次派遣 日地方行政の確立を以て最も緊急 行政調査班を數國に属って各版に と三班乃至四班を二十二年 (新京特體十二日韓) 民政部に於 に発る基礎的材料蒐集の為に今秋 すべく郷簾を進めてゐる (新京特體十二日韓) 民政部に於 に発る基礎的材料蒐集の為に今秋 すべく郷簾を進めてゐる

ケ月の豫定で逐次展遣し地方行 と三班乃至四班な二十日乃至一 在調査所は二名な以て一班さな

社員會の改選の結果新しく選ば 社員會の改選の結果新しく選ば 大建製しく思ひます、過去に は大建製しく思ひます、過去に は大建製しく思ひます、過去に は大建製しく思ひます、過去に

要職出来高二百九十九萬五千枚、た連特彪市場における五月十四日

米老は者等の事情、並び事を持てあるが、こ

食は補民地の交錯作用

地方行政の確立

今秋から第二期調査

分に取り左の如き検抄を素に訓練 地理事を伴って會等に現れ終十五 が出事を伴って會等に現れ終十五 が出事を伴って會等に現れ終十五

特產納會

前月

限比較

八田副總

滿洲國民政部 石井財務科長談

に共通點の多いこと、隨つて

は甚だ漢弱であるが、それだえた。彼等の満洲に就での認 多きを痛感したやうだ。就等は澎洲の現状猶ほ奮闘の 所を聞き、彼等の満洲に對

日 し大陸さして米國さ滿洲さ では、 であるが部長版補着さして 専語一名地低前数名等夫々伝統を 事語一名地低前数名等夫々伝統を 事語一名地低前数名等夫々伝統を 事語一名地低前数名等夫々伝統を 表系雄(製緑課長)水谷系雄(文 否かは全然未述であるが何れ本職 ので何人の民命を見るや未定であるの機構がきまった上拓務省の方針 れる筈であるが部長版補者さして 専課長)諸公の内で昇伝説があるの機構がきまった上拓務省の方針 れる筈であるが部長版補者さして 専課長)諸公の内で昇伝説があるの機構がきまった上拓務省の方針 ので何人の民命を見るや未定である。機構がきまった上拓務省の方針 の方針と及び書語電高山田平(秘書)る、者し接移省で観果職で機能上一等であるさ

小河新京出張所長も一候補

選

拓務省外から物色か

満州事變以來急變せる

京の例を吸つて操業組成や議會のこれの例を吸つて操業組成や議會のこれを表現のでは、

に出され来に迷聴の動く毎に明合ひ たずさいはると際中間的存在さし でが続い民族系の政察は随時存在さし が続い民族系の政察は随時存在さし では機管の意思如何を指するに至った、又一方裏方 では機管の意思如何を開き破に がないまするに至った、又一方裏方 を指標するに至った、又一方裏方 を指標をあるため一層政界製出し をおいまするに至った。又一方裏方 てその政界進出に賛否の意見を生 對して當然衝動を與へるものさ見

政客の往来が種々の際

滿鐵社員會

評議員會

とまが問題になるを以て誤解を避され軍人出身の 早くも奏づ噂前奏 詳細調査を行びそれに能して繋の ため当さして地方税の徴収状況の は、対当さして地方税の徴収状況の さて今回の調査が地方行政の根本 能な保た人とするものである。面は を保た人とするものである。面は ふものであるが なものであるが なものであるが

有に願し民 政部 石井駅 務料長は

旅客省に設立認可の というでは、 であるボートランド であるボートランド であるボートランド であるボートランド であるボートランド であるボートランド

から、本学職事務所渡部関連長に自 別の矢を立て、氏は正式に十二日 で氏は全後金融談立まで機械設 で氏は全後金融談立まで機械設 で長は重視する筈で同社設

書に関し機械方面に

一期調査に

セメ

會社

下日満有力者和二十一版の方の方の方面、第三次下地版により修成、降場長然文とで表生以下地版により修成、降場長然文と

大豆續騰

(助役

拓務省へ設立認可申請

情の動く毎に引合ひ

方針を決定する基礎的調査なる為
方針を決定する基礎的調査なる為
有調査期間を二ケ年にしこれを
有調査期間を二ケ年にしこれを
第一期鍵溢沿線を繋第二期比較
的交通不便なるを繋、第三期圏
的交通不便なるを繋、第三期圏

があった現下を繋の状態はその があった現下を繋の状態はその があった現下を繋の状態はその があった現下を繋の状態はその があった現下を繋の状態はその があった現下を繋の状態はその があった現下を繋の状態はその があった現下を繋の状態はその があった現下を繋の状態はその な行はなければならぬさ思って なる、今回の調査もこの目的達 成の為に基礎的調査資料や蒐集 成の為に基礎的調査を第一期調査を完 するのが主なる目的である、今 するのが主なる目的である。今 するのが主なる目的である。今 するのが主なる目的である。今 するのが主なる目的である。今 するのが主なる目的である。今

おる、元來斯くの

は衛子會議所の搭撃に出席、約一時は十日を入城、朝鮮ホテルに一行は十日を入城、朝鮮ホテルに一

協和會共同主催日本**商工**視察團

日本鴻視察團

地値段一圓十九銭、受渡歩合四割 地値段一圓十九銭、受渡歩合四割 地値段一圓十九銭、受渡歩合四割

戦値段は十銭方の高値であつた、受機の関バー校の増加を示し、受機の

小し、受護標

場は最高一個二十一錢五

性病

野

だかがら

軟 梅 塔 春 木 春 木 春

院醫中

人材自給主義確立 確立聲明書 人材自給主義

一五日神戸出帆のうすりい丸に乗 東京餐師任の途に就いた、同日は の西山文教部司長は今日午前九時 の西山文教部司長は今日午前九時 の西山文教部司長は今日午前九時

◆現物後場(銀建) 大豆(裸物 大豆(裸物) ま 当 大 引

十二日午後審議を續行

【東京十

包 米 出來不申 出來不申 出來高 百八十亩 出來高 五百凾 米 出來不申 由來不申

菱谷谷 五四 二二 二 **愛國通」鹿兒島縣港 澁谷の自邸で脳溢皿で逝去** 十三日午前七時二

紅賃會館な設置すべく而して、 ・研事變な記念するために大連 ・夢疑記念此員會館設置の件

千箱、受渡高十萬三千五百箱、受次に見渡は寶賈總出來高卅七萬三次に見渡は寶賈總出來高卅七萬三 渡標準值段八圓九十錢、受波步台 0= 0-

濠洲のレ・ ム外相が出か

銘木各種厚薄ベニヤ板卸小

白松板(營口在庫豐富)

公 司

紅松板(營口在庫豐富)

か様は話す機りであるから、どう 外様は話す機りであるから、どう があれば降くさいつてゐるし があれば降くさいつてゐるし 職職を直接議 **濠親語説** 高し で來て、日 **○定期後場**(單位錢)

袋保合

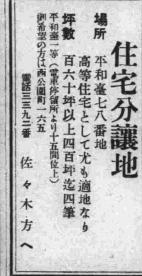
出來高 四萬枚、四〇級筋 十月限 三六八 四〇級筋 十月限 三六八 四〇 市况 医李博士·大槻満次郎 大連市結械字二四(大連運動場前)





鈔票弱保合









門專.兒幼.兒乳



横山南台コトル大阪市東東京大今里町三里

二二二二 後場引 六二二四 二二四

七六五限

一四五

〇三五歳〇〇〇〇多

機ムーリクスイア

山田大四 三八四七番

説の震源地移動 振りに東都 朝鮮米對策を抱き東上の宇垣總督

十月五年九和

に累せられた鳥の各種現

の間に起って居る問題は

知らず識らず右の習慣性な養成 って、小麥、棉、玉蜀黍などのすれば貴重な第二の智慣性があ

(版二第)(二)

ご滿鮮農業

泛頭に得る實行家のないこさ

在米邦農者

說

恋されて居る所であり、

סילינוניים

それは専門家の間に原に知

實験者は極めて稀れだ。切音す れば機學者は多いが農業者のな

に多大の影響を奏へ、若もこの思境は、同地在住の我が同胞

近年北米加州に於ける農産物

っれて居る。勿論同國農産物

遂に或は非常な窮地に の少からねことを要

語りは濁り加州のことのみで

く又た在住邦人のことのみ

厳義な植民方針の

瓜大バス苦 迎歌書投 个6年代第

ら青葉の頃から地 の職事を惹き

スに乗りますが何時も考へて居 権 級 生

て居りました處が適日それが他 て居りました處が適日それが他 で居りました處が適日それが他

方では遂には流れ

れません。

れは乗客の先乗り争ひで戦に

は戦車五分位前に持つて あるので勢ひあいし から切符 あれではいけませんを思び 位で言葉づかひなど 新市街の待合所の便能

のて乗るのか

密席を決める

然るに近戦の膨大バスは時にはかければ可いさ魅ひます。

當市强保合

市

質し取し其以前から(三十分

泥什一思

◇房に申しますが旅順は二ケ所共

反映して非常に不安定 を鳴へ吹ろ大連に先走ってまた路が脱さの の揺籃の かられが乗地棚場は影響に張いが米圏に於ける銀ブ しく蛇鞭し大連では本年度の影響は近い大連では本年度の影響によって著

配の腹壁を帰いて微智を響行する物以来継続の悪命を進めてゐるが

方市融資長、三浦郷兵隊起、鵬屋 し献金泰集をなす筈である 飲を開催、賦市長、三谷繁粉廳長 は「奉天市民に佐つて」を目標で焼内融務總會において支部登起人 一般市民の援助により奉天の防空焼り商務總會において支部登起人 一般市民の援助により奉天の防空

環調査はかれてより文教部 では、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、

國線の荷動狀況

漸次凋落の一途

豫想される五月中旬

鴨綠江

の大鐵橋に

煙幕陣を張る

近づ〜安東防空演習

大は春の行樂を兼れて一日をこれを終の地であるから斯道の研究家

取在する數個所の遺物包含層 金州公學堂 三尾教諭の發見

南下は勝然不振神に推移するもの南下は勝然不振神であるとは静脈出来でハルビン局、洗剤局管内よりの

→ 様で披露線よりの南で、10百車 ・脚がは尚相鸞の底力を有する ・期 外の期待は出來るが輸次凋落の様で抗電線よりの南でいる百事

か失過か殺自

『奉天』杏の花が散

沈默を守って悲しく

後郷里名古屋に贈り

の八月遊舞妓さ

り家業を手傳つれてぬたがその

にさ、満洲が高れら一度満洲へ、もう一

一度奉天の解山

きたのではないかさいはれてゐる

何でせうねえ

女將、朋輩は語る

汽車賃割引

眠

る

常に口走り、平常は脚撃さの

逝く春に沈默す

◆冷たい疑問

きる程であった、貯金も二百個程 あり五十圏の現金を引出しそれを 圏に送ってくれさの意味の手紙を 圏に送ってくれさの意味の手紙を 圏に強ってくれさの意味の手紙を 関に無にこめてゐなかったがあま り苦悶するので鬱香を呼んだわけ

つたが性質はごちら

高に寝られぬさ

語る 「本本」 大郎の自装---に就いて に就いて

た、又理窟ッぽい人で藝は一人も一寸ヒステリー氣味の人でもあの人はさてもひざい近眼です

名乗り左褄かさ 日間にて名古屋

ちう」で挨拶しそれより餘無に入 「日滿中學生の融和は粉來の日滿 「日滿中學生の融和は粉來の日滿

に似た渾河麓上でよく芋

送電線着工

後九時二十分、新京に向った る、なほ京都府立三中生は昨日午 る、なほ京都府立三中生は昨日午 、 なは京都府立三中生は昨日午

のあが總工費約四百萬圓の大工。 一定簡所には變電所も設置さるゝ由 一定簡所には變電所も設置さるゝ由 である、要継續業際始の重大役割 である、要継續業際始の重大役割 である、要は一次である。由 である、要は一次である。 である、要は一次である。 である、要は一次である。 である、要は一次である。 である、要は一次である。 である、要は一次である。 である、要は一次である。 である、要は一次である。 である、要は一次である。 である、要は一次である。

かることになった

撫順淨土宗寺の

金に反對

撫順市民騒ぎ出す

撫順縣留學生

龍首山麓にて

大法樂芝居

鐵嶺滿洲側の行事

興盛廟の大祭

赤ちやん審査會 日大石橋間臨時州車を運行するこ であるが浦鎮では期間中奉撫、鬱 本の数山附近第一の販やかな祭り で同期間内は較山は勿論性後地一 で同期間内は較山は勿論性後地一 で同期間内は較山は勿論性後地一 し、大石橋地方からの影に後地一 く平均一日二萬人の滿人男女が殺。 は、大石橋地方からの参詣者も多 るこでになり目下願會を中心に関

署では世下犯人殿探中 響察に配出でた、何者の仕業か同 の自宅前入口を養掘中血痕の附着 め自宅前入口を養掘中血痕の附着 同門牌一四八號居住の鮮人作談響 た衣類さ支那式拳銃一擬に小刀

用 外藥備常

の二重効果があります 御家庭に

の密輸防止に

安東で明年から實現 犬使用 生あり宿舎の狭隘も悩みの因さ 南滿中學堂生

八子弟増加し て起つ南浦中學堂生は智を日本に とたがその際日本各地各學校にお求めるため先月訪日各方面を見撃 いて一方ならの世話になり歌迎さ 日本學生歡迎

普通學校收容難

政績當局對策に惱む

作者多く従つて子弟も歳毎に増加のであるが其後鐵鍋附近の熊人移 情じついも戦容不能の理由で拒絶り、 陰撃の途にある原堂に難じ同 の児童も現在の検舎では機製心可してゐる有様であり、四百二十名

行樂

の地

東陵で

四平街の優良兒決定

會と催し

八野遊命

曾開催

年地さして塵都奉天

五名の寄宿「りのバス運輸開始で共に一日の行、因みに同」【奉天】東隣は憲路機局の奉天よ
です殺用し

义教部で下調査

日總局の催し は虚京陸斯承維事態の管掌する所でなって居る、管て日露戦後に際いななって居る、管て日露戦後に際のなって、というないでは、 に其の離より現れ後にさ解へられ をして其の影響を滅止した結果。 がある老人の忠誠に打たれ陵は盗 が居て をして其の影響を滅止した結果。 では、この時 できる。 できる。

(像良児三名、像良児十七名を決定 一時より更に像良候補四十一名に 新さ弊歌音の結果您々左の通り最 ・九日午後

りであつた。 各機関を験者ばかり ましたさころ数倍の態寒者があり

・ 東天皇宮法學 | 決定、 目下配監査校人選中。 一手絵のうち半敷が透げ出した。 ・ 古椒の第二数字除では、一般終な

あて懐空し、昨秋十月、生みも生 を形は河北省安國駅の眠舎、田浴 では、水石百姓の郷君。

結婚してちやうざ二十年目に被

→最優良兒(三名)平和街二丁日桑田壽流 →最優良兒(三名)平和街二丁

時より地 ◇安東新佐

世も、たぶれ、糸世も、たが、大いであったが、いんきん、しらくも、いんきん、

後六時半から警察署構内で温風城衛生宣傳映畵會五日午



れば自ら憂な忘れることで鳴き機関の失も其にて鳴き機関の失も其居り春夏の候黄鷺一對 て終身安居せらむるは百病な醫しこの経 鐵嶺の審查會

雪晴れさなれば一幅の絶妙な西山晴雪 西方には連峰重叠 是十九名な選拔し十二日午後一時 行した表較された個良見左の如し 禁田和子、永野哲子、四枝俊、 外田志雅雄、布田和子、北村哲 森田敏子、栗坪吹江、山田清、 標押千八子、宍野正明、明山清 で製・子、中村早次、大瀧英嗣

赤ちやん審査

二百名を突破してゐる

瓦房店署の

【五居店】 広房店警察署では五月 九、十の曜日申乙の剛部に分って 宇備隊制撃場に於て開催人賞者左 の如し 射擊會

常に爽やかに

肌を整へませら

新分と皮膚の保健美容 苦痛を除き、 期らかな 予痛を除き、 期らかな では不快な

三八點稿木警部補、三

六點稿木警部補、三五

物騒な掘出物

工場に 御旅行に

下さい。 お忘れなくお備へ

像は」一八七一年が至一八七二の間間になるづけたこの「母

ン・セントルマンヤモダン・

になってゐる。

ボタシホールは男性は一

ない形式で贈ったりしては近

のものは自な出さするさ云ふやうションはゲリンさが、イースター

る。その他クリスマスのデコレー

なもの、或はそうでないものさ其、うになつた。 場合々々で、或は深紅の熱熱勇壮 ショルダー

のは花の用ひ方です、

日 る。その花の色は、都屋の壁や敷にする。電燈は消してゐるのであ 花の色は

彼氏操縦の秘傳

用ひられる。 一・ウエストが世の若き女性 達のために「如何にして彼氏 の秘障を公開しました。 人無な一般にさらづてゐる

(日曜日) の白づくめに調和す 見舞などの花は概率 家にばかり居るのは無駄で

四、曲線は常に貴女の魅惑をす。 増すでせず、ゴツゴツした

なかいの

は正しい」を思させて端き が間違ってゐる時でも「際

悪び、送池用のブーケもまた其の本人の衣裳の色に調和したものな

脳でしまず

大地がれなの心得、五ケ條

大運動會な開催 本日満親善學藝會 新京日満教育 ・ 本日満親善學藝會 新京日満教育 ・ 本日満親善學藝會 新京日満教育

東商業學校で参季新京日満教育聯合

■んはごめ市内各幼稚園で兒童 ▲大連の各教會 同前 です、この日の世 す、この日の世

を から、その部分にレモンな 帰頭でなくず、げば 御頭におって から、その部分にレモンな 帰頭です して ながら、その部分にレモンな 帰頭です から、その部分にレモンな 帰頭です **奥さまの知識** 汗のシミのき法

西洋では果実は自分で皮を剝い を剝かせるか

初夏ひらく

- Aや黄系織、縁撃な方の勢えるやうな乳紅のメラフルも著き目のシムボルと 無地ものが著々しくていゝで騰かまず、先づごういふ養婦

も数分さびしてきる他のものゝ方が引立つて見たます、軽力のあるものです、但し裏紅のメラソルをお言しにも

東和のベラソルをおさしになる

合のお客様はなるべく由つだい、

日三十月五年

元禄四年に、京の女形水木炭と ・ 本部を変じ満帯の懸容を熱狂させ ・ 大きであり、其所なして「花の髪を ・ な形であり、其所なして「花の髪を ・ はたものである。その炭之助は水 ・ はたものである。その炭之助は水 ・ なたものである。その炭之助は水 ・ なたものである。その炭之助は水 ・ なたものである。その炭之助は水 ・ なたものである。その炭之助は水 ・ なたものである。その炭之助は水 ・ なた。

町の豪酷の概

大阪で郷妓がダラリ

松により新

流行さなり、いまでも

及假名付

用

支

錢十八價定 錢 四 料 送

句を捨て日常必須の言句を採りて全巻縄て正確なる四聲さ 馬字及假名な併用し初學者斯學者斯學研究者にも真の養音に

文那語類書の復金な脱し斬新の配列法に依りて無用陳金の語

人未路の様式を用ひて自修に適する様編纂せるものなり。

權寧

先生著 B

時々くり返さ

また市村艦蔵小紋さいふのが流くくり返されてゐるのである。

だどりこのは何よりと見えますな元気な能力や精神力を養ひたい方

なから、江戸では雅ち で、幕末時代まで下 さんに行はれたので

生人でゐる。これは石だゝみ数で もり、華氏金融(足種蘇氏の好み) さか新陸金融(大内義隆の好み) さか新陸金融(大内義隆の好み) さか新陸金融(大内義隆の好み) さか新陸金融(大内義隆の好み) さかいふやうな立派な機械にもあた る機構であるが、それが佐野川市 かった。

中野等後の一杯を毎日トラモ業しみない激素飲料ですわ。朝夕の一杯のない激素飲料ですわ。朝夕の一杯

私共の様に身心を過度に使ふ者に見私のマスコットはどりこのよ。

に下った佐野川市橋は市橋小銭を

Ŷ

0

れで 地球色の美し

譚意 和

田正先生著

對譯照直

自

图 壹 便 定 錢 六 料 送

、支那語研究の至難は四聲歌音の暗記並びに記入にあり著

集したものなり

小袖の方面でも保護により版々

見るとさにあらず……

劇場

3

『母のために

花の使ひ方 日本で唯一つの不釣合な洋風 モダン贈り花・知識

オンマト、ギンマト、ギン

くがごこき人氣を博した。それかしこになつたので、大いとし、舞楽に仕出したころが、上海多の帯を上に長く垂れ下げ、背の高さを巧に、こつた「お祭佐」かくし、舞楽に仕出したころが、上海多の帯を上がくし、舞楽に仕出したころが、上海多の帯を上がると、野楽に仕出したころが、上海多の帯を上がった。

類性七」の郷霊に、戦 川鷹十郎が、大震りを

先住民であるアイヌ族の衣裳や彌があてなりのであって、わが園では

生式の土器などにある模様だが、

肺・肋膜・ぜん息には

イマツミンが

こめつた。それで舞選に上ることに非 生紙のこと

一世か見願するや

小説渦巻が流行したことこを、

蓄音器の

支

錢五十六價定 錢 六 料 送

番八八一五(表代)話電

これは量中模様かる思ふささう

マト金的銀的(弓道)マト金的銀的(弓道)

あるが今は肩につけるので、名も 摩なものをつける。 かっている。はに散歩などの時には一幅 が例である。若い人々は瀬色、中であるが誠間や慶武の時はコーセ が例である。若い人々は瀬色、中であるが気間や慶武の時はコーセ が例である。若い人々は瀬色、中であるが今は肩につけるので、名も 摩なものをつける。 これもので左解から終に内側へ下 いったなので左解から終に内側へ下 いれば花を敷輪東に ドッドル(揺籃)の模型に花で活け て出産説ひに融る風が盛んになつ でゐる。また誕生観に花で活け 元婚 葬祭には最近の流行

推し出すのと

鮑な使ふ場合も同じこさである。
画人や華人は鋸を前に推し出す。

0

引き込める

くには、左

年になるに従つて濃くなり、老人が、花嫁の持つものやれぞれが例である。若い人々は薄色、中 そして膨膿の抜けらのやっない。 は自さ様つてみな そのよき母な悪い合ふさいふので なやつたり、増物をしたりして、この日一日親友な訪れたり、手紙に埋まつてみる をやつたり、増物をしたりして、 さして白のカーネーシ

うに引き込める。西洋人は瓦に手本人は首を盤に付けて鮑の子のや

田すのである。

ので、これは日人に經濟思想がな

スプーンを前に推し出して、

多な取る。大勢相

ケ島に征伐に出かける

重話である桃太郎は、鬼

ないのではあります

が折れ易いさいふこさに氣が附か

ある。出雲の国

何ていふのか

や滿洲や朝鮮の海岸を荒し掘つて

さ込んだのである

のが勝なのであ

突横球は、言い 大き出すのであ

たな さころが先夜この場

▼海防(五月號)養行所東京 町養勇財團海防義會、價二十錢) ▼女醫界(五月號)養行所東京 地 **週分十二錢、月極金五**年女新聞(發行所東京旋



線の話

月やくの御手営は……

をの審議な除き、咳、痰、息切れ、紫霞は十日分二個四〇、卅日分六年の審議な除き、咳、痰、息切れ、紫霞は十日分二個四〇、卅日分六年の審議な除き、咳、痰、息切れ、紫霞は十日分二個四〇、卅日分六年の審議な除き、咳、息切れ、紫霞は十日分二個四〇、卅日分六年の審議な除き、咳、息切れ、紫霞は十日分二個四〇、卅日分六年の審議ない。 る治療成総館を設定な新費見職「町三・今津化學研究所へ申込。然不振等を良くし網體を健康に「集店に有。品質なら大阪市大仁木 今津佛理博・發見の新良 篠原劑 **塗外** 擦用 議例募責店大連市型銀貨四丁目二四 をお試し下さい殊に肺ロクマク神經痛の方。 あらゆる服薬療法も効なき方最後に一度本門

として君臨する本誌記み、今や無線雑誌界の王創刊以來十年の力強き

の充 曲振動子製作上の注意

そういつて彼女はフフンと笑 うな女が燃草をのむさ繰りき ひました。因に彼女はタバコ 女方の際にある際よ。 無要するに秘憾はみんな費 響れの勇士

海红……

は……しつこくさがめ立 女

十五分の三回に 十五分の三回に 一六日午前七時

で 不川博行、矢島光彦の四先生に で川博行、矢島光彦の四先生に で川博行、矢島光彦の四先生に 佐藤男、佐野強剛氏に引率され 滿洲日報社見學團

込むのであるが、

顕電氣著音

機。研究

の簡易

中谷鹿二先生著 幹 好評 !!忽重版

!!支那語自修書

日本語は斯うして 錢拾五屬貳價定 线四十料送

午前の部

(2)

36

樂縣大河內

• 認印付

京(MTCXY) 五月十三日



午前の部 六・三〇 ラヂオ器操 一一・五〇(奉天より全日満)講 一一・五〇(奉天より全日満)講 大連(元五〇名)

午後の部午後の部

液壁に浸ってゐたが、ぐつさ一 ★ 五右衛門の眼は脈のやうに開い | 五右衛門の眼は脈のやうに開い

【其二】

平平 手香 番交

む

4 す

4.

き

4

康德医

10イン

どんなラヂオが 良いでせうか しなの希望に適ふラヂオ

偽

道され

ぬ寳石印



午前の部 レコード 〇・五〇 京城中等學校野球リー
「東京院」では、一・五〇 大連に同じ
「・五〇一六・二五 極東オリム
「・五〇一六・二五 極東オリム

城(九〇〇氏C) 五月十三日

□葉 (墨)七は一(に十)の星を占める布石もあり一まとた、七で天元に打つさ自に(に) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) |

女は様子さ杯を五右衛門の像へおもれる情の足のついたは木の塞を持ってもた。そして根子さ杯をそのようとは、立ち上つて行つて、節ののある情の足のついたは木の塞を持ってきた。そして根子さ杯をそのように載せると、素燥の杯へ白い液と

船

(126)

Ξ

K 六

圭

古

畫

屯 邊村

英芳







9 女甲材入彫刻付シャープペンシル 印線・菜水晶 定價五十錢 楽店にあり 町杵白縣分大 薬 藤 院



・如何なる溷濁せる不良水も一田 驚嘆に使する 藤澤式濾水機の偉力

頭痛、幽痛、感胃、諸熱、諸神經痛

後

は荒事すぎ るすべから ナイフで歯 くスモカで のヤニ落し コッコッと

のみのコバタ

産 **資東百貨店** 支那みや

満



ラ

本年度最新型・多數入荷

• • • 五珠式より九球式迄 /辛勿 の大米品より 1¥215 の 高準品出

例試體歌遊 ラヂオ全般・電氣蓄管器 强力增幅器・其

商 東大平安道 新京殿町 【電二四八小】【第三九〇七】

■内への本品の需要は意々激増を加へつくあるは右實證する所にして我社の誇り ■内への本品の需要は意々激増を加へつくあるは右實證する所にして溝洲 摩羅式徳水機は取扱簡易にして偉大なる性能は既に一般に定評ある所にして溝洲 に一般に定評ある所にして溝洲 であります であります。 一般家庭用、地方出張旅行用の外三號及五號型の工場

全宍で囲 2圖三号大型集團用 **濾水量一時間一** 圖家庭. 旅行用 石

清溰完全な飲料水と成る

は 牧节

と世帯道



東店ニア

四 集 集 元

刀精力減退

養命酒本舖天龍館

命酒本鋪出

弱の

貧血冷え込みのA 不眠・息切れのA

・全國有名の

百貨店にあり

經衰弱の

信州伊那の公名産

酒

日米專賣特許

家舗出張所へ宛て直

景品どつさり

意外 乗る深地

赤玉の包紙のレツテルを切抜いて二枚

金庫の内一品(夫々國旗附)一千組を始め

どがよ壽屋サービス係

須

口

不なが 年の

眠みん 性が

然るに

洞网

吹く春風温かく、

過度の勉強や頭を

く眼れた



御蔭で重い頭が輕くなる と喜こんでゐる人もある

何時となしに忘れました な 多く便ふんは、木の芽 な りして安眠ができず、 な りして安眠ができず、 な 時につれて気がイライ な 之を放任して居ると の工合わるくボンヤリ して食慾も進まず、 やつれ なりますが、信州盟と た養命酒を、朝晩小盃 り、食慾も進み、苦し なりますが、信州鹽澤 になり 睡されて翌朝は、御蔭 はないと、實験者は大 頭がハツキリと軽くな で重くてボンヤリした こん な嬉しいこと

だの、からだのと云ふ 御體驗を期待いたしま理窟はぬいて、直ちに

神経 衰弱がヒドク にエポートワイン大特賣 お子が(******)が、少か 一等・書齋机・自轉車・銘仙夜具 四等まで大

者全部に トリス紅茶 朝夕の一杯百薬に優る (為無人難) 贈呈

健康と幸運があなたを待つてゐます (レッテルの事に所と名を記し対象とし、) (四勿等に三種切手を貼りお出し下さい)

小 西 支 高 事 賣 病 病

院長



外産粉乳中で 大阪今宮産院々長 結 優良品 黑 須、糠 先生三宅 旭 勝 先生 なり

ドライを推奨すい ۴ ラ 木 1 E 先生 ドライ 最優良品と

は過去の

認むし

高田義一郎先生

「臨床試験の ドライは最も優秀なり 婦人共立青兒會病院長 警事博士 結果國產品中

中鉢不二郎先生

「臨床實驗の結果育児用として

見科大家擧つて御

推

獎

京都帝國大學教授

社會式株乳煉汞森

大下の名湯別府温泉で出来た

電目収電 高大は高 鄒完

キツネ顔け繋 名質素 数大票 作 of 下

模範的

頭

胃腸をこわさぬ ームを御愛用下さい。 御外出には弊店獨特のクリ 春の 訪 n

來化粧品店內陳列 **高新洋行**

木が緑海が緑海が 辨當のお菜にも◆ビールや酒のさかなにも◆暖かい御飯にふりかけても◆御子達の御子達の御子達ののの食慾を進めるためにどうぞ玉園煮を! 0 御用命は

東語 → ★ → 七 医院 **赊尾直人** 六四洋 九二 〇二 〇九九 行 行。 お母様 柔かい赤ちやんのお肌には 知のお母様は必ず 赤ちやんのお肌をよく御存 ラつく石鹸を避けませう 刺戦があつたり あこが又 花玉石鹸を お使ひです 義務で す %四・九九度粹純

阪大· 會商瀨長社會式株餘石王花· 京東

金、タングステン鑛區を探り

地上を匍ふ道化軍

萬兩の夢

の打出す

防護團發會式

俱

選 手

出

發

大

連驛に

T

早起軟

八野球大會

奉天では日滿學生聯合競技會 介 運 動 會

六月三日、若人の天下

護團發會式 の聲高

れらの 行つて四時過ぎ盛大なる養食式をれる養養ではなる 閉ちたが防護原真の意気経く思り きのふ滿倶球場にて

何神作興を主に

ーチーム以上のチームに出場するを得す、著名選手は出場逐感 せられたし

州內校長會議

期待さる多くの成果

小林兩氏

うかざ 臓 をしぼつて 脈をどうして無事に嫌

けの補助を乗へ

館協會定時總會

廿日から體育堂主催で

左記規定に從い早起軟式野球大食堂運動具店では來る二十日よ





行するここになり、重点機の電楽 献金を募集するここになつてぬる本年は最も有意義な防空液質を製 は奉天の空を護るため三十萬園の本年は最も有意表な防空液質を製 は奉天の空を護るため三十萬園の

靈塔建設基金新聞

寄附者芳名(短月十二日

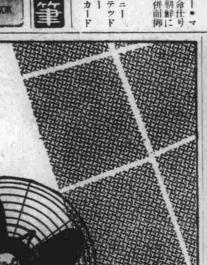
参拾貳圓九拾

優良兒童

拾貳錢也

帝國兒童教育會

支店有志





の愛に引かれ 生活の戦に敗れてツイ惡心 中年寡婦が涙の犯罪

定して午後三時半頃設定して午後三時半頃設定とない議事順る多く左したが議事順る多く左したが議事順る多く左

なきやこの議題が早苗桜の校長よ り提出されたが教師及び経貨等の り提出されたが教師及び経貨等の

本機端新泉、奉天、大連で監選児 の上同會理事長石井服一氏が

女房の自殺未遂十二日

地小學校に於ける同記した 育具設置を當局に要における體操科に必

選手よりの來電に依れず 以合中の我がデ盃チーム シ十一日養園通】目下オ

作的自殺な企てたものさ見られてから自殺な企でたものさ見られてクロは相當のヒステリーで養原因は遺書もなく詳かでないが

屋間旗

中央国旗后

大連 電八四三七番

何千枚至揃了店

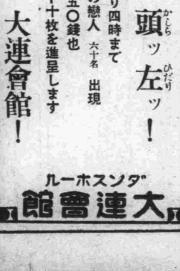
奉天で近く募集

川萬圓

支部

發會式をも擧行

DHOK ●十三日午後一時より四時まで へ進め 入場料 通稱 日曜日の戀人 六十名 出現 但し チケツト十枚を進呈します たつた金五〇銭也





の上是非御淸覽下さいませ。 大連響 勝 又幾りの花の電氣遊園へ御散策旁々連鎖街の勝又までお越し觸の服地を特選致しまして陳列して御座います。今日は名眞夏には早し、新綠の頃に御格好ご云ふフレツシユな感





